

おおひら
国道4号 大衡地区
計画段階評価
第3回 説明資料

1. 前回の審議内容	・・・	1
2. 第2回意見聴取の結果	・・・	3
3. 対応方針（案）の検討	・・・	29

1. 前回の審議内容

1. 前回の審議内容

◆第13回 東北地方小委員会の概要

- ・実施日 平成26年11月4日（火）
- ・議事内容
 - ①第1回意見聴取の結果
 - ②対応方針（ルート帯案）の検討
 - ③今後の計画段階評価手続きの進め方
 - ④第2回意見聴取（案）について

◆第13回 東北地方小委員会での主なご意見と対応状況

主なご意見		対応状況
意見聴取	<ul style="list-style-type: none"> ・大衡地区には大衡中学も隣接していることから、通学生徒の安全確保の観点でもヒアリングの調査をして頂きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回意見聴取の教育機関へのヒアリング調査時に、通学生徒の安全確保の観点で意見聴取を実施。
意見聴取 チラシ	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回意見聴取（案）でルート帯案の比較・評価を示す表において、専門用語を極力使用せず、一般の方でも理解しやすいよう、道路事業に詳しくない方にも表現を確認して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・一般の方に分かりやすいよう文字の大きさや表現を改善。

2. 第2回意見聴取の結果

2-1. 第2回意見聴取の実施内容

- ◆ 意見聴取は、アンケート調査及びヒアリング調査を以下のとおり実施した。
- ◆ 意見聴取期間：平成27年 1月15日（木）～2月5日（木）

●意見聴取実施概要

■住民(道路利用者)アンケート調査		配布数	回収数	7,890票
郵送 全戸配布	大崎市三本木、古川地区 (31,873世帯)	32,807票	5,310票(16%)	
	大衡村 (1,813世帯)	1,929票	610票(32%)	
	大和町 (10,251世帯)	11,263票	1,549票(14%)	
	合計 (43,937世帯) ^{※1}	45,999票 ^{※2}	7,604票 *その他地域135票	
留置き	周辺市町村役場、道の駅 等 12箇所		197票	
WEB	仙台河川国道事務所HP、各市町村HPに掲載		89票	
■企業・団体アンケート調査		配布数	回収数	
郵送	対象区間の利用が想定される企業・団体	211社・団体	105社・団体(50%)	
■企業・団体ヒアリング調査			実施数	
訪問	対象区間の利用が想定される企業・団体		37社・団体	

※1世帯数は、住民基本台帳(H26.4)。

※2配布数は、対象地域内に存在する全ポストへ投函したため世帯数と異なる。

●意見聴取実施箇所図



【企業・団体アンケートの内訳】

内訳		配布数	回収数
企業・団体	製造業	112	60
	物流業	56	27
	観光施設	19	5
	農業	3	3
	教育機関	—	—
	公共交通機関	13	4
救急機関	消防機関	1	1
	医療機関	7	2
不明(企業名無記入)			3
合計		211	105

【企業・団体ヒアリングの内訳】

内訳		実施状況
企業・団体	製造業	15
	物流業	5
	観光施設	3
	農業	2
	教育機関	4
	公共交通機関	2
救急機関	消防機関	2
	医療機関	4
合計		37

2-2. 第2回意見聴取に関する広報の実施状況

- ◆ ホームページ
 - ・国土交通省仙台河川国道事務所ホームページに意見聴取のページを開設。
 - ・市町村（大崎市、大衡村、大和町）のホームページで意見聴取の案内（お知らせ）を掲載。
- ◆ 自治体広報誌
 - ・市町村広報誌に、意見聴取に協力を呼びかける記事を掲載。
- ◆ 留置き、ポスター掲示
 - ・周辺市町村役場、道の駅等（全12箇所）においてポスター掲示並びにアンケート票と回収ボックスを設置。

●ホームページ （仙台河川国道事務所ホームページ）



（大衡村ホームページ）



●広報誌 （広報おおひらH27年2月号）



（広報おおさきH27年2月号）



●留置き （大衡村役場）



（大崎市 道の駅三本木）



●ポスター

国道4号(大衡地区)の道路整備計画にご意見を下さい

～ご協力をお願い致します～

仙台市～大崎市の道路の計画検討にあたり、地域にとって望ましいルート帯案を検討する際に重視する項目などについて、皆様のご意見をお聞かせ下さい。

意見聴取期間
2/5(木)まで

アンケート回答方法

- 返信用はがきによる方法
・「郵便ポスト」または「回収ボックス」へ投函して下さい。
- インターネットによる回答
・仙台河川国道事務所ホームページより
<http://www.thr.mlt.go.jp/senda/douro/ohira>

▲大衡地区における混雑状況

国土交通省 東北地方整備局
仙台河川国道事務所



2-2. 第2回意見聴取に関する広報の実施状況

◆ 地域への情報提供

- ・ 防災無線を活用し、各家庭へ意見聴取の協力依頼についてアナウンスを実施（大衡村）
- ・ 行政区長会議において意見聴取の概要説明と協力依頼を実施（大衡村）

● 防災無線による協力依頼



防災無線での放送実施状況（大衡村）



防災無線子機設置状況（一般家庭）

大衡村防災無線

- ・ 日程：1/20(火)、1/22(木)
1/24(土)、1/28(水)
1/31(土)
2/1(日)、2/4(水)
- ・ 時間：午後6時55分
午後7時55分
※1日2回放送
- ・ 対象：大衡村内全域

● 行政区長会議での概要説明と協力依頼



大衡村行政区長会議(1/15)での概要説明状況



大衡村行政区長会議(1/15)

大衡村行政区長会議

- ・ 日時：1/15(木) 15時00分～
- ・ 場所：大衡村役場
- ・ 出席者：大衡村長
行政区長 13名

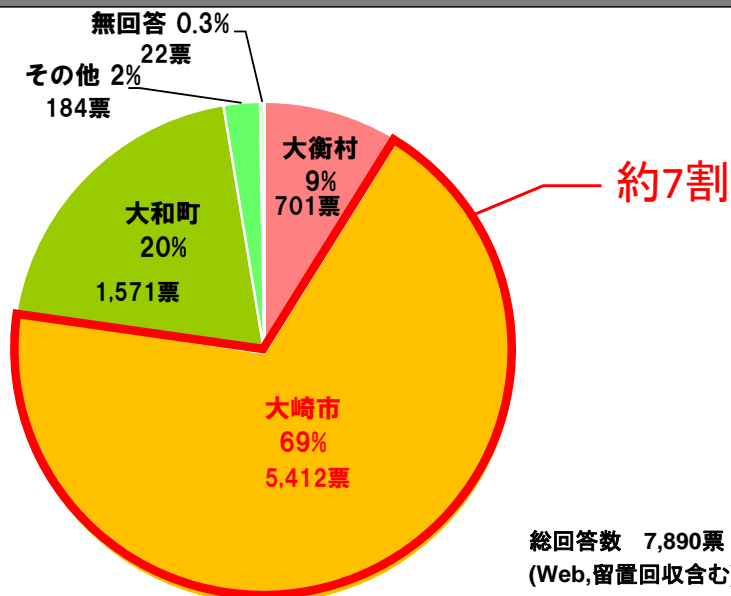
2-3. 第2回意見聴取の結果 住民アンケート

- ◆ 総回答数は7,890票で、居住地は大崎市が5,412票（約7割）と多い。
- ◆ 郵送による全戸配布の回収率をみると全体で17%、居住地別では大衡村が32%と高い。
- ◆ 年齢は10代～70代以上まで幅広い年代からの意見を得られた。
- ◆ 職業では会社員が約4割、性別では男性が約8割と多い傾向。

回答属性

回答者の属性

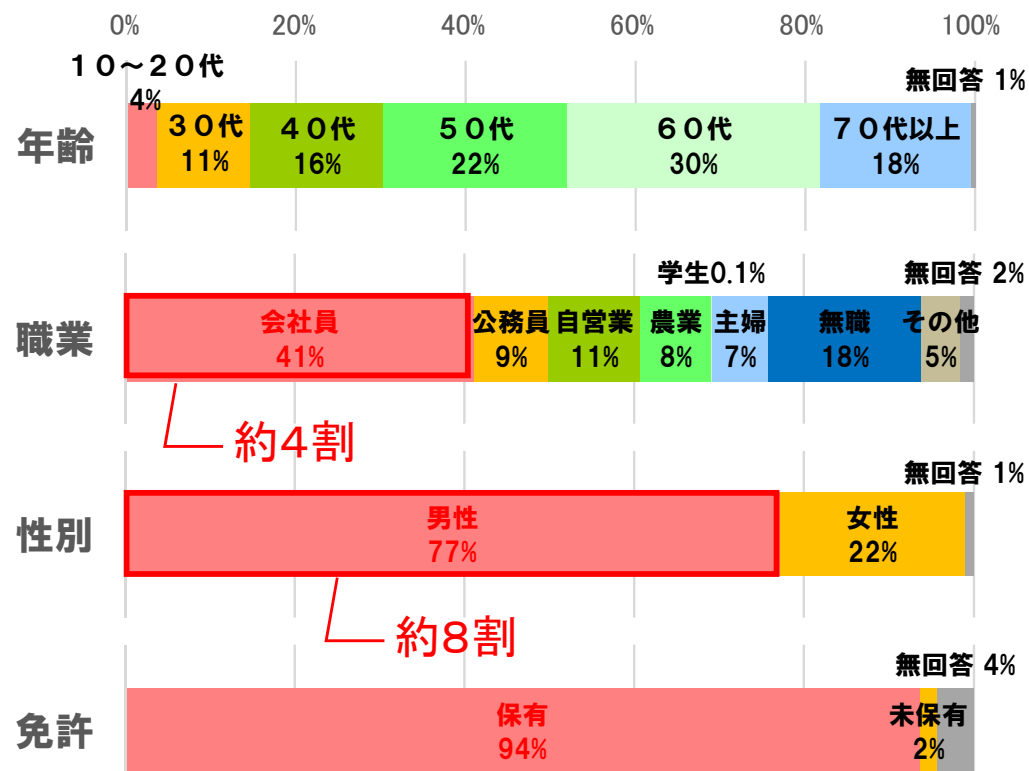
【居住地】



回収率

市町村名	配布数	回収数(WEB・留置き含む)	回収率
大衡村	1,929票	610票(701票)	32%
大崎市	32,807票	5,310票(5,412票)	16%
大和町	11,263票	1,549票(1,571票)	14%
その他	—票	120票(184票)	—
無回答	—票	15票(22票)	—
合計	45,999票	7,604票(7,890票)	17%

【年齢・職業・性別・免許】



※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

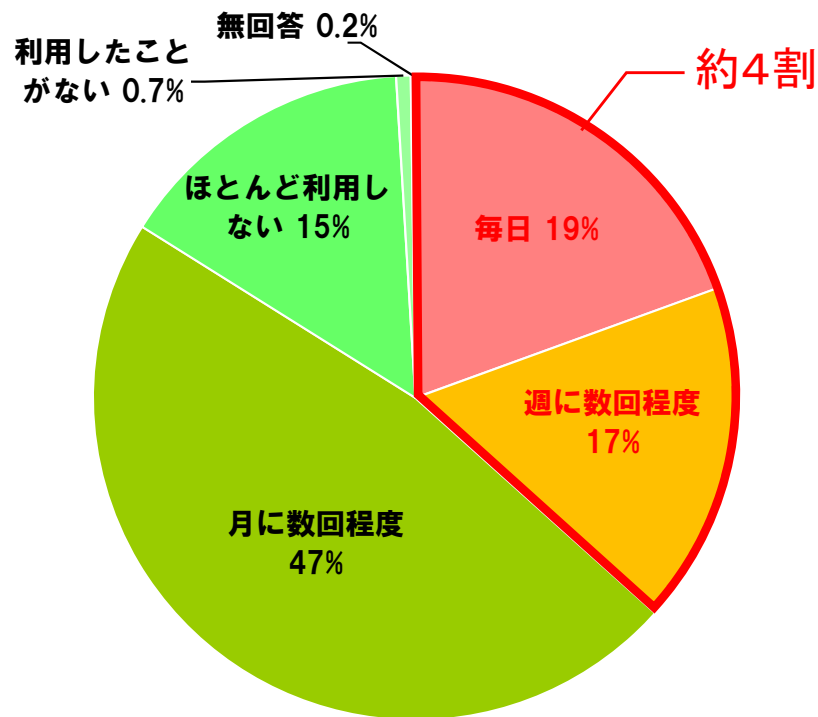
2-3. 第2回意見聴取の結果 住民アンケート

- ◆ 利用頻度では、約4割が「毎日」「週に数回程度」と回答。
- ◆ 居住地別では、大衡村の約6割の方が「毎日」と回答しており、他の地域と比べ多い傾向。

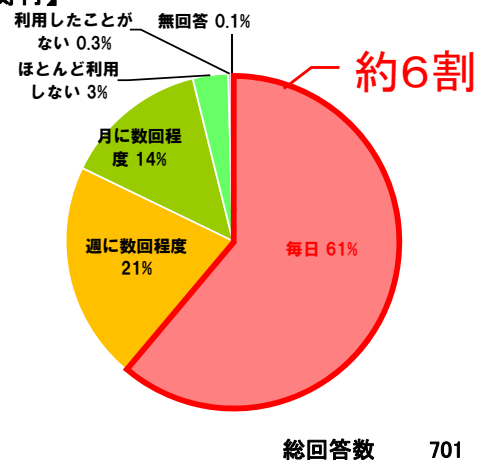
利用頻度

【問1】 国道4号(大衡地区)の利用頻度について ※1つ選択

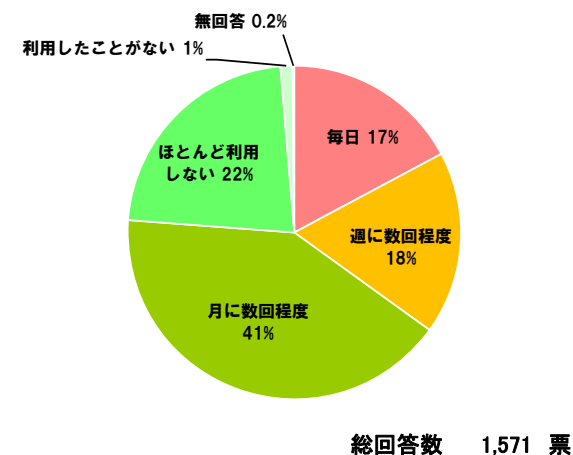
【全体】



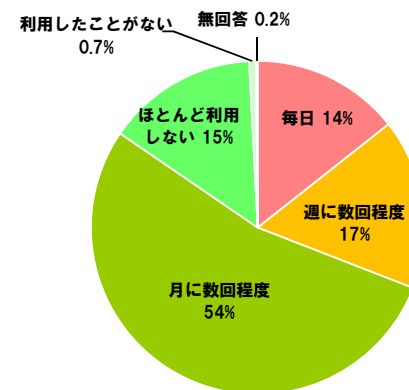
【大衡村】



【大和町】



【大崎市（三本木・古川地区）】



【その他・無回答】

総回答数 206 票

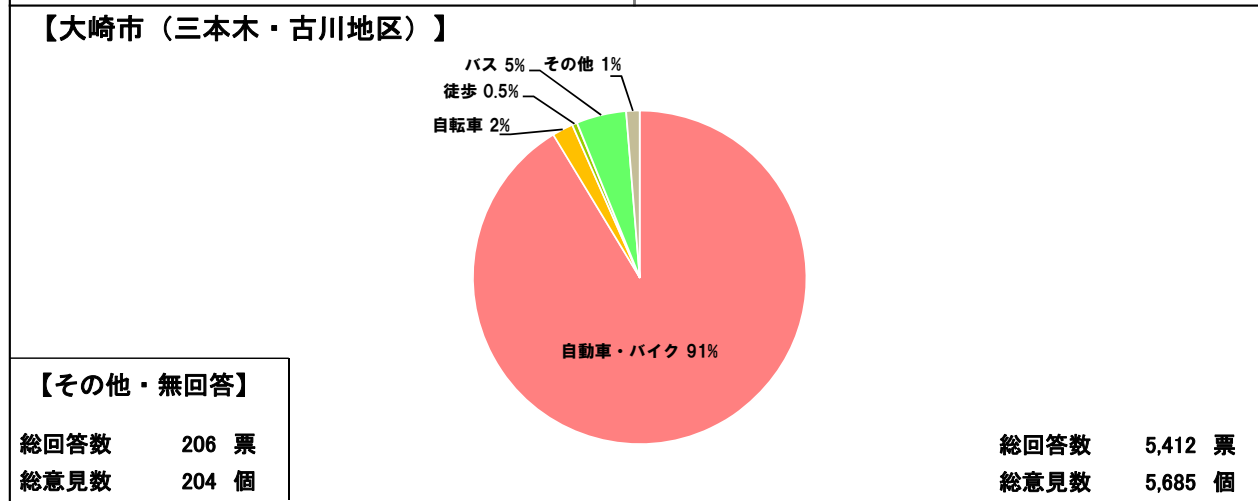
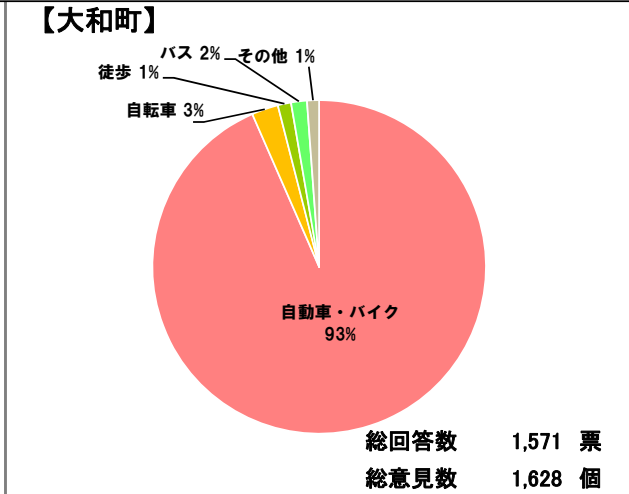
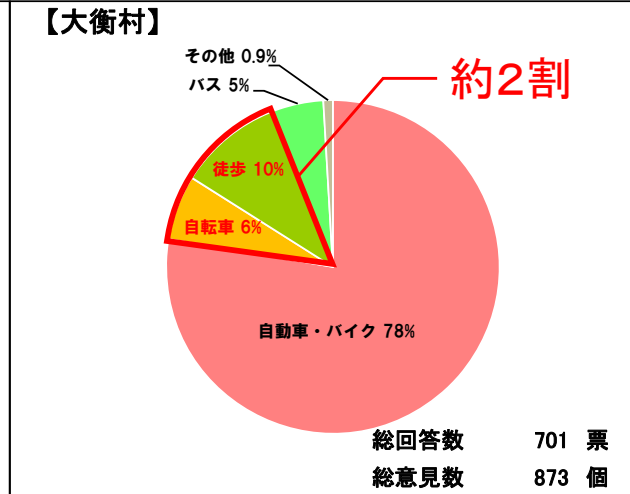
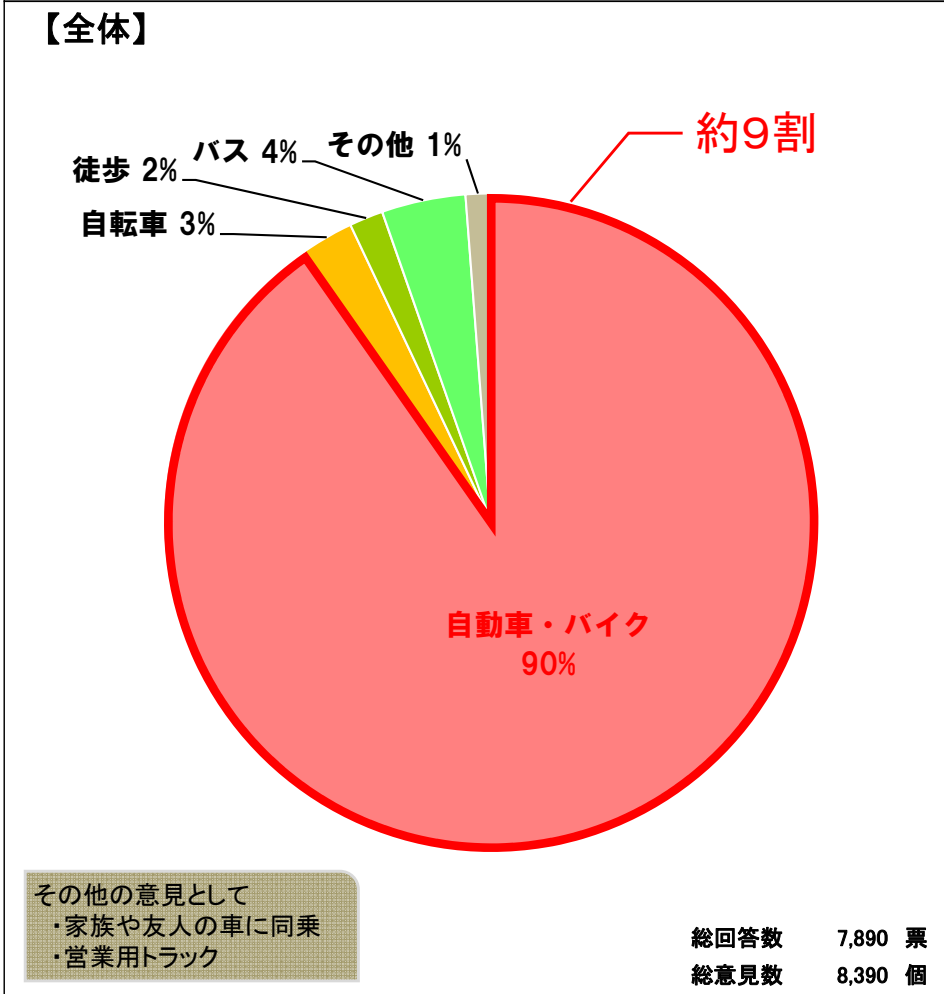
※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

2-3. 第2回意見聴取の結果 住民アンケート

- ◆ 移動手段では、約9割が「自動車・バイク」と回答。
- ◆ 居住地別では、大衡村で「自転車」「徒歩」の回答が約2割を占めており、他の地域と比べ多い傾向。

移動手段

【問2】 国道4号(大衡地区)を通行する際の主な交通手段について ※複数選択可



※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

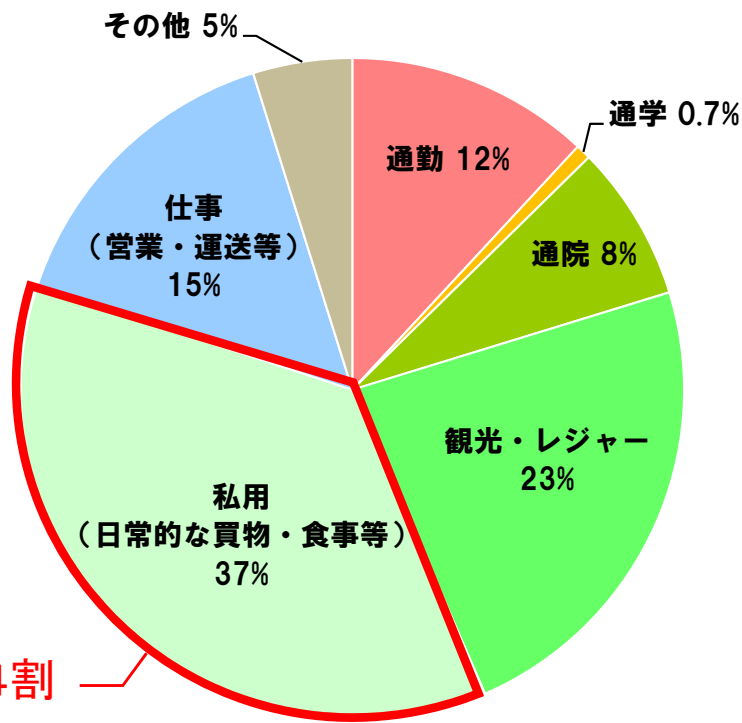
2-3. 第2回意見聴取の結果 住民アンケート

- ◆ 利用目的では、約4割が「私用(日常的な買い物・食事等)」と回答。次いで「観光・レジャー」や「仕事(営業・運送等)」が多い。
- ◆ 居住地別では、大衡村で「通勤」「通院」の回答が他の地域に比べ多い傾向。

利用目的

【問3】 国道4号(大衡地区)の主な利用目的について ※複数回答可

【全体】

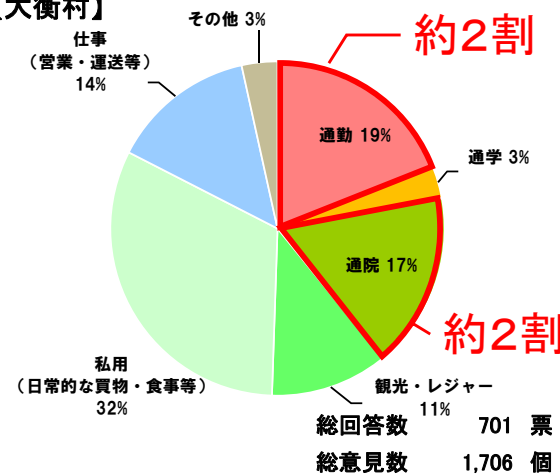


約4割

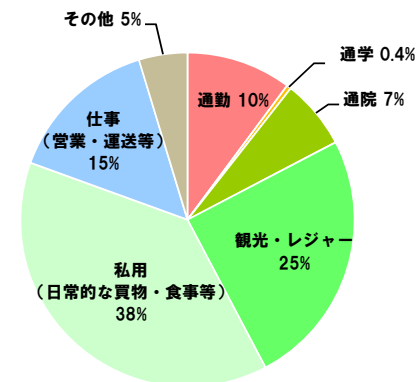
その他の意見として
 ・家族や子供の送迎
 ・実家への帰省や友人宅への訪問

総回答数 7,890 票
 総意見数 13,195 個

【大衡村】



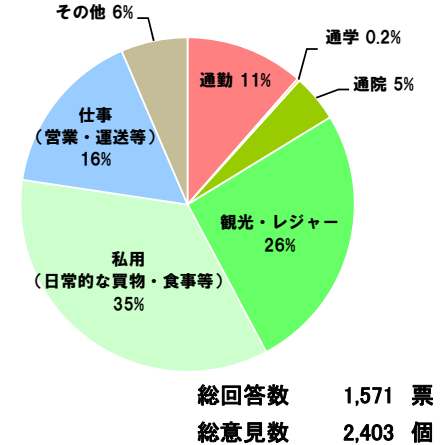
【大崎市(三本木・古川地区)】



【その他】

総回答数 206 票
 総意見数 284 個

【大和町】



総回答数 1,571 票
 総意見数 2,403 個

総回答数 5,412 票
 総意見数 8,802 個

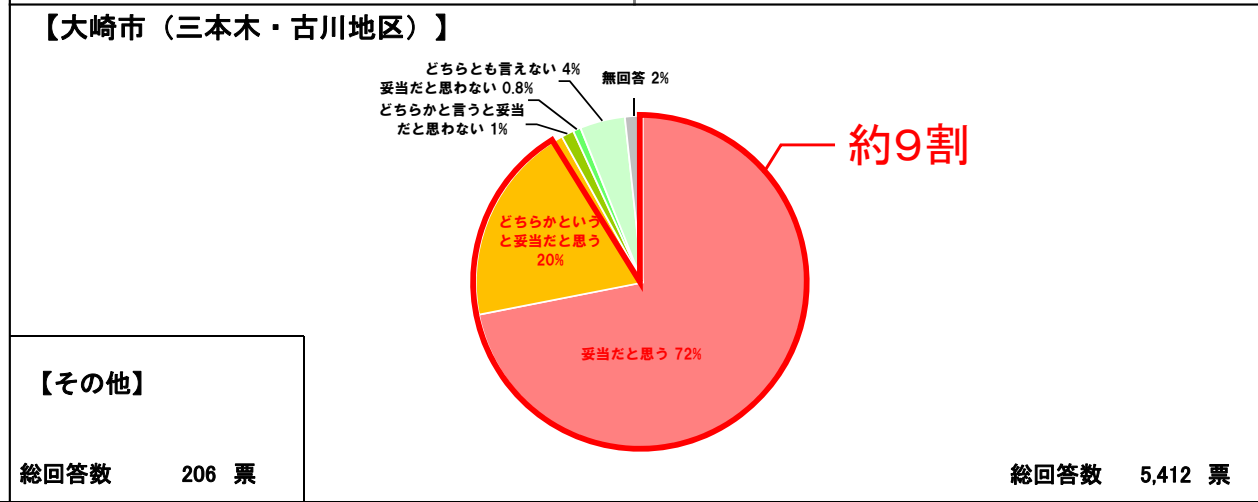
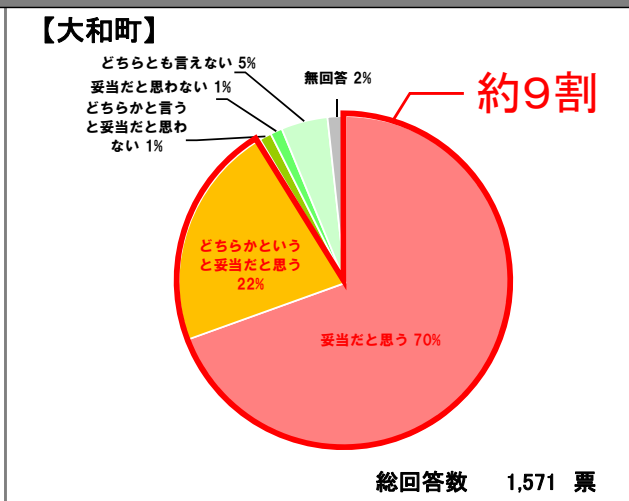
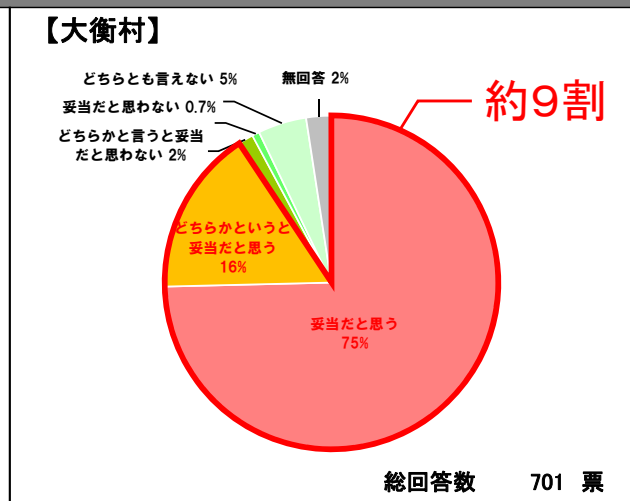
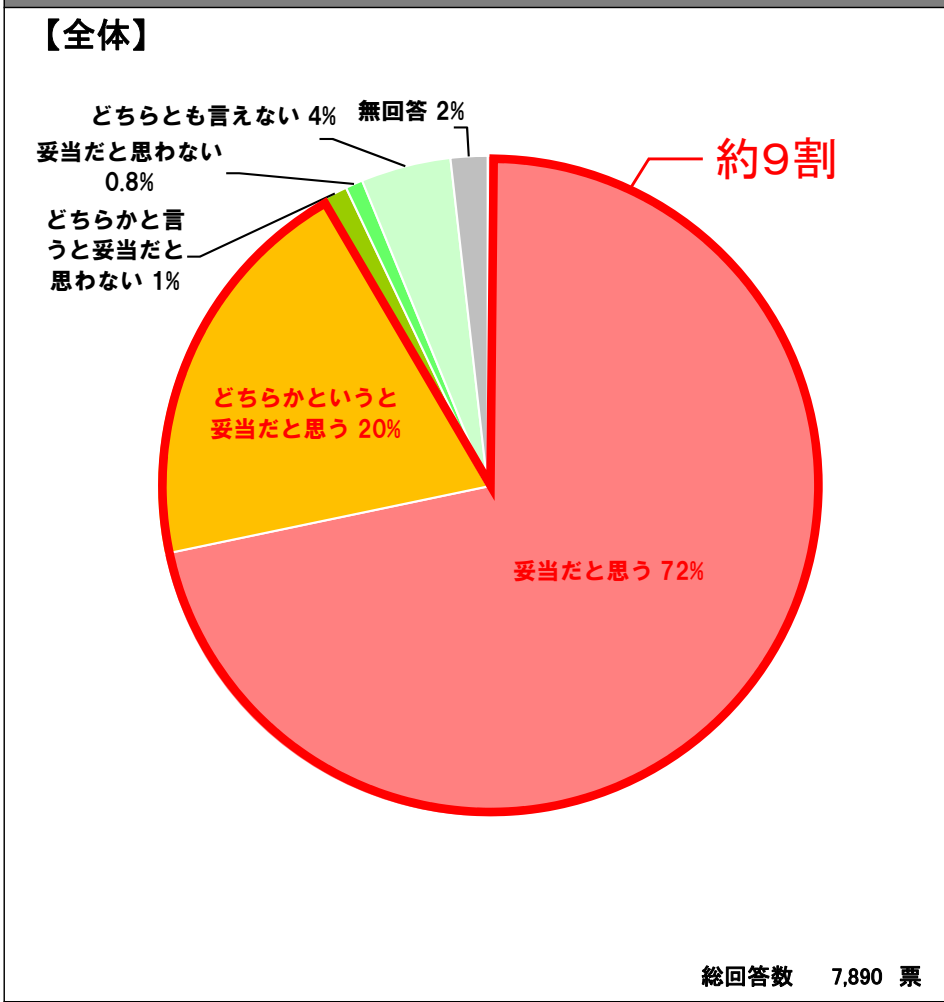
※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

2-3. 第2回意見聴取の結果 住民アンケート

- ◆ 第1回意見聴取結果の妥当性確認では、約9割が「妥当だと思う」「どちらかというとな妥当だと思う」と回答。
- ◆ また、居住地別でも同様の傾向。

第1回意見聴取結果の妥当性確認

【問4】 第1回の意見聴取結果(国道4号大衡地区の課題)について、あなたは妥当だと思いますか？



※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

2-3. 第2回意見聴取の結果 住民アンケート

◆ 妥当だと思わない理由では、「現在の道路で十分」「アンケートの実施方法が妥当でない」等の意見が出された。

妥当だと思わない理由

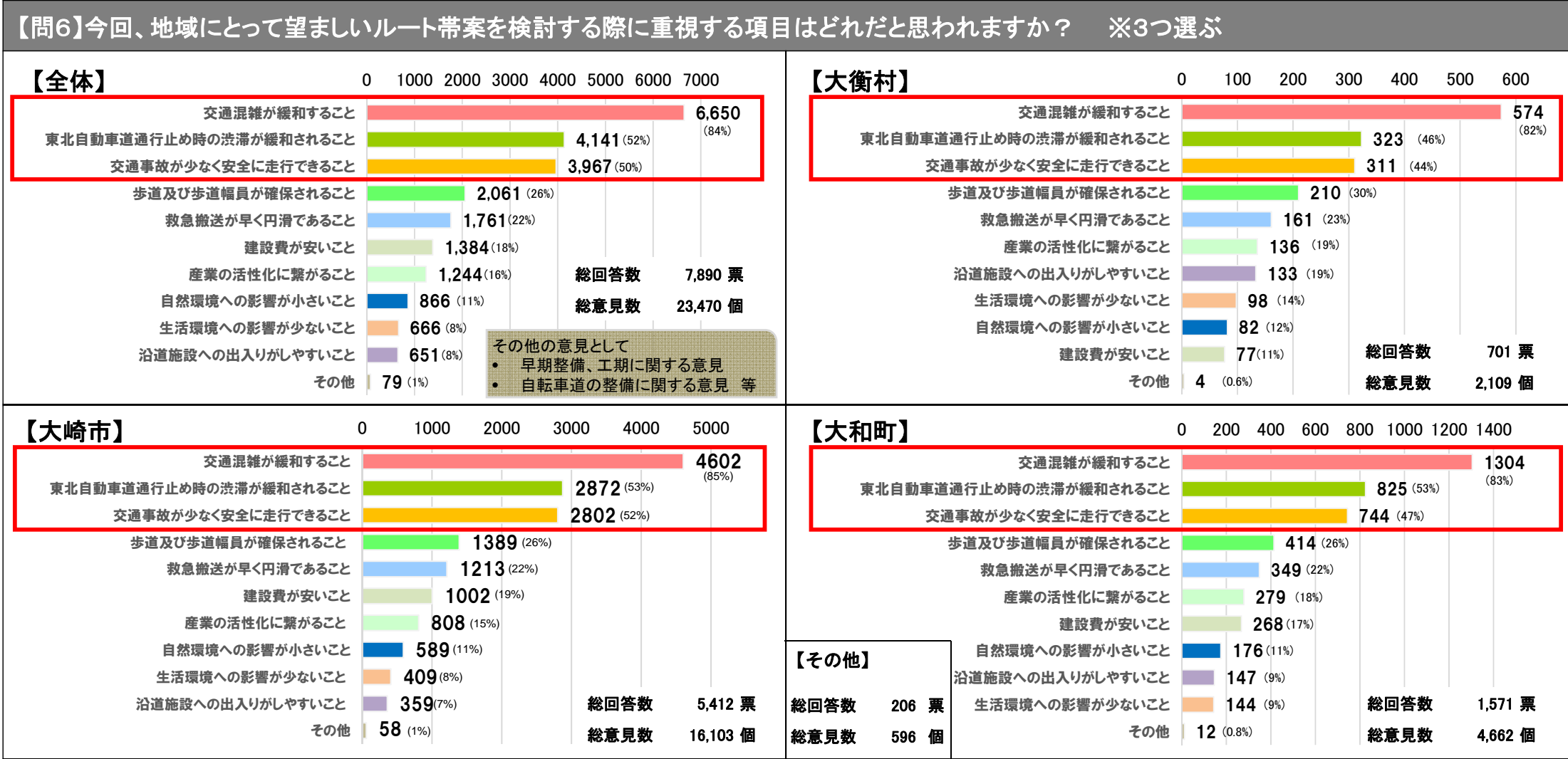
【問5】 問4で「どちらかと言うと妥当だと思わない」「妥当だと思わない」を選んだ理由について ※自由記述

分類	主な意見
現在の道路で十分 (30件)	<ul style="list-style-type: none"> 現状で十分。他の道路整備に予算を使うべき。(大和町/50代男性) 少々の渋滞は仕方ない。(大崎市古川/60代男性) 現状維持でも構わない。朝夕の渋滞は何車線にしても同様と思われる。(大崎市古川/60代男性)
アンケートの実施方法が妥当でない (14件)	<ul style="list-style-type: none"> アンケートは時間と費用を浪費するだけ。(大衡村/70代男性) アンケートの取り方に問題あり。現状が不便かどうか問うと大多数の人は不便と答える。もっと優先すべき事項があると考える。(大和町/40代男性)
当該区間の利用が少ないため必要性を感じない (4件)	<ul style="list-style-type: none"> 全く利用してないし、大衡付近の人たちの意見を聞けば良いと思う(大崎市古川/50代男性)
その他 (54件)	<ul style="list-style-type: none"> 渋滞緩和・代替路確保は当然としても、命に関わる通院(特に救急搬送)、ボトルネックとなっている物流面の意見は少ないとしても重要視されるべきと考えます。(大崎市古川/20代男性) 地下鉄等で車社会から次世代の公共交通手段を考える時期に来ていると思う。(大和町/60代男性)

2-3. 第2回意見聴取の結果 住民アンケート

◆ ルート帯案を検討する際に重視する項目では、全体・市町村別ともに「交通混雑が緩和すること」が最も多く、次いで「東北自動車道通行止め時の渋滞が緩和されること」、「交通事故が少なく安全に走行できること」が多い。

ルート帯案を検討する際に重視する項目



※割合は、総回答数に対する回答数。

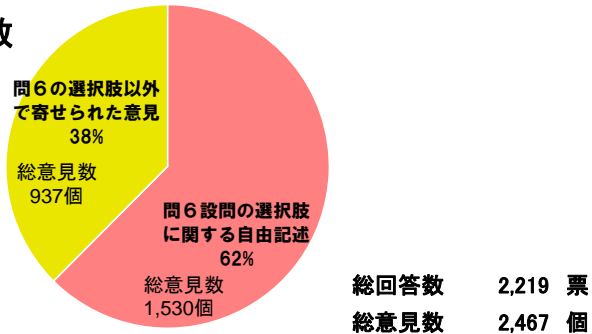
2-3. 第2回意見聴取の結果 住民アンケート自由意見

◆ 今後具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項では、「交通混雑が緩和すること」の意見が最も多く、次いで「建設費が安い」、「交通事故が少なく安全に走行出来ること」、「歩道及び歩道幅員が確保されること」、「自然環境への影響が小さいこと」に関する意見が多く寄せられている。

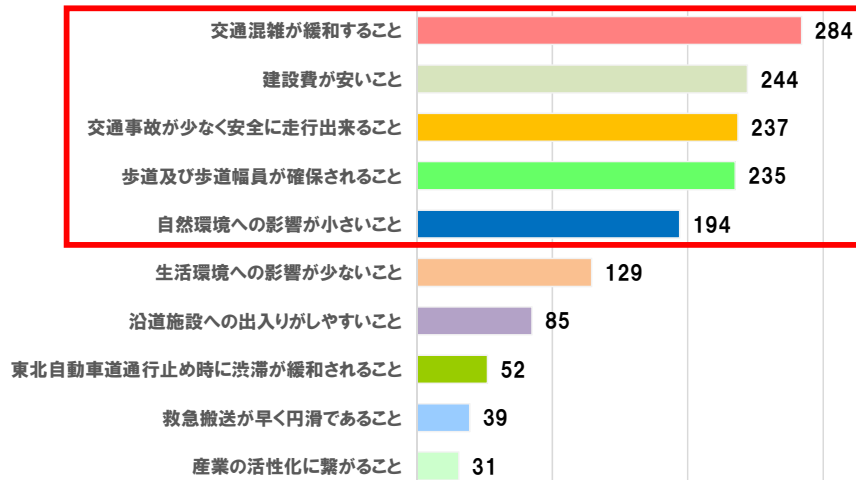
具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項

【問7】 問6でチェックした項目について、今後具体的なルート検討をする際に配慮するとよいと思う事項について ※自由記述

●分類別意見数



●問6設問の選択肢に関する意見件数 (1,530個)



※1人の回答者の方が複数の分類に関する記載をしている場合もある為、各分類の回答者は重複している。

総回答数 1,319 票
総意見数 1,530 個

分類	主な意見
交通混雑が緩和すること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渋滞、混雑の緩和を第一に考えて検討して欲しい。 (大崎市古川/30代女性)
建設費が安いこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工期の問題、工事中の渋滞緩和、建設費の軽減などが考えられますが、二番考慮すべきは建設費の抑制だと思います。(大崎市古川/50代男性)
交通事故が少なく安全に走行出来ること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 車、バイク、歩行者全てが安全に通ることが出来ることを希望する。 (大衡村/50代男性)
歩道及び歩道幅員が確保されること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学生やお年寄りの方に配慮し歩道には歩くスペースと自転車のスペースを確保し、さらなる安心や安全に走行できるようにしてほしい。 (大和町/30代男性)
自然環境への影響が小さいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自然環境に配慮し、動植物などへの影響を考慮し、出来るだけ木々などの伐採を避けるようお願いしたい。(大崎市三本木/60代男性)
生活環境への影響が少ないこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民の生活環境が不自由にならないように配慮すべきである。 (大崎市古川/60代女性)
沿道施設への出入りがしやすいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 診療所、集会所、郵便局等、日常的に利用されている施設への出入りの利便性と安全について最大限考慮していただきたい。(大衡村/60代男性)
東北道通行止め時に渋滞が緩和されること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東北自動車道通行止の時においても円滑な通行が出来るように願う。 (大崎市古川/30代男性)
救急搬送が早く円滑であること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 渋滞の解消はもちろんだが、救急搬送時の道路確保が最も重要だと思います。(大崎市古川/30代女性)
産業の活性化に繋がること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 産業の活性化には主要道路の整備が不可欠である。ぜひ大衡地区の2車線化を必ず行ってもらいたい。(大崎市古川/60代男性)

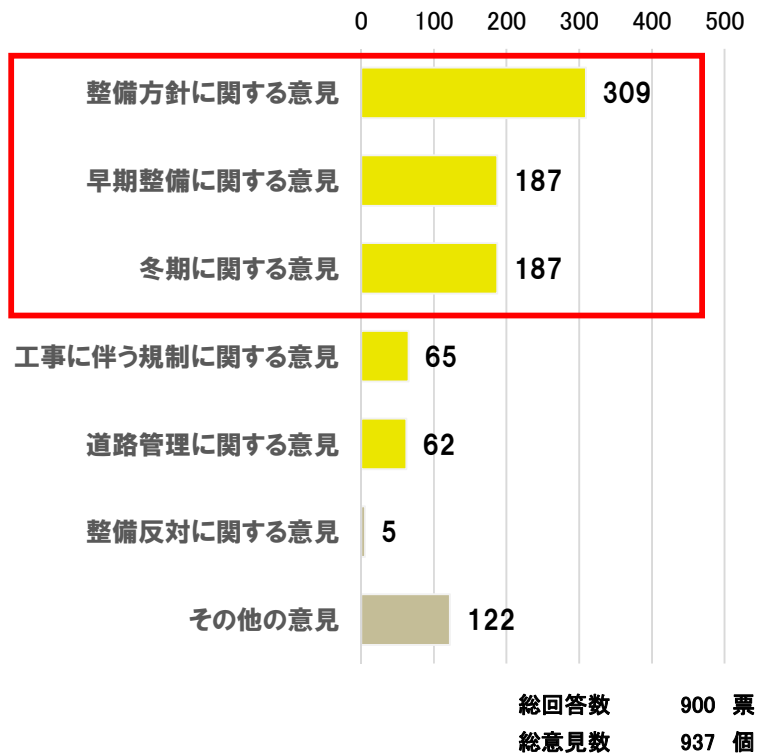
2-3. 第2回意見聴取の結果 住民アンケート自由意見

- ◆ 今後具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項では、政策目標以外に「整備方針に関する意見」「早期整備に関する意見」「冬期に関する意見」等が寄せられている。

具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項

【問7】 問6でチェックした項目について、今後具体的なルート検討をする際に配慮するとよいと思う事項について ※自由記述

●問6設問の選択肢以外に関する意見件数(937個)



分類	主な意見
整備方針に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 大衡村地内は人口が少ないので費用をかけてバイパスにする必要性は全く感じない。コストを抑えて取り組むことを願います。(大崎市古川/60代男性) 住宅や商業施設の多い地区では無いのでバイパス案は不要と思います。(大和町/60代男性)
早期整備に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 早期実現が可能なルートにして欲しい。(大崎市古川/40代男性) 県北部の大動脈であることを考え早期の2車線化を実現出来るルート検討を願う。(その他/30代男性)
冬期に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 地吹雪による視界不良を緩和する対策も同時に検討してほしい。雪国のチェーン脱着場の駐車帯も整備してもらいたい。(大崎市古川/60代男性) 風雪により交通に支障が出る時があるので防雪柵の設置を望む。(大崎市三本木/70代男性)
工事に伴う規制に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 工事期間中に更に交通渋滞を招くことがないように配慮して欲しい。(大和町/60代男性) 現道拡幅案にした場合の工事中の渋滞が懸念される。(大和町/30代男性)
道路管理に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 人口減少が進む中、厳しい財政状況、新たな後年度負担(維持補修費等)といった点に十分配慮する必要がある。(大衡村/50代男性)
整備反対に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 現状で十分。(大和町/40代男性) 新しい道路は必要ない。(大和町/40代女性)
その他の意見	<ul style="list-style-type: none"> ルートの選定にあたっては、大衡地区住民の意見を尊重してほしいと思います。(大崎市古川/50代男性) バスの停留所スペースの確保。チェーン脱着や急な電話がきても停めて話のできるスペースを作ってほしい。(大崎市古川/20代女性)

※1人の回答者の方が複数の分類に関する記載をしている場合もある為、各分類の回答者は重複している。

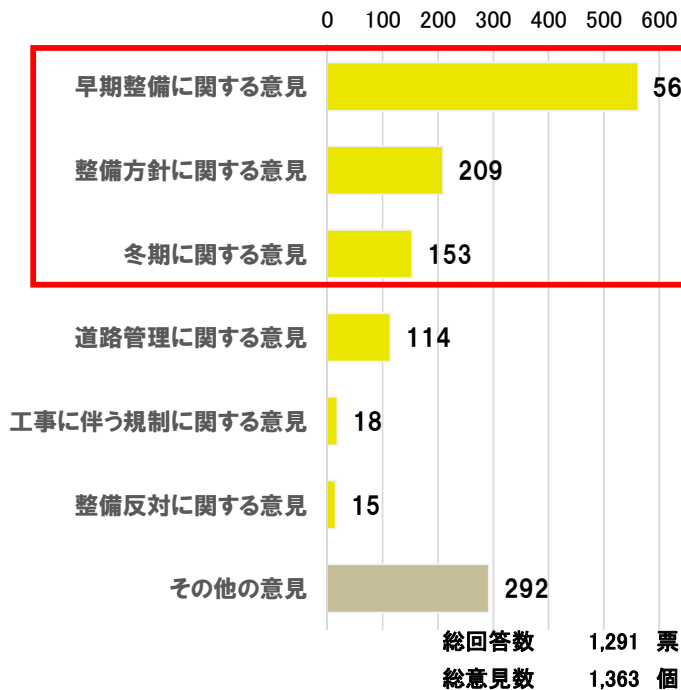
2-3. 第2回意見聴取の結果 住民アンケート自由意見

- ◆ その他のご意見においても、「早期整備に関する意見」「整備方針に関する意見」「冬期に関する意見」等が、多く寄せられている。

その他の意見

【問8】 これまでの質問以外に、ご意見がありましたらお聞かせ下さい ※自由記述

●その他の意見件数（1,363個）



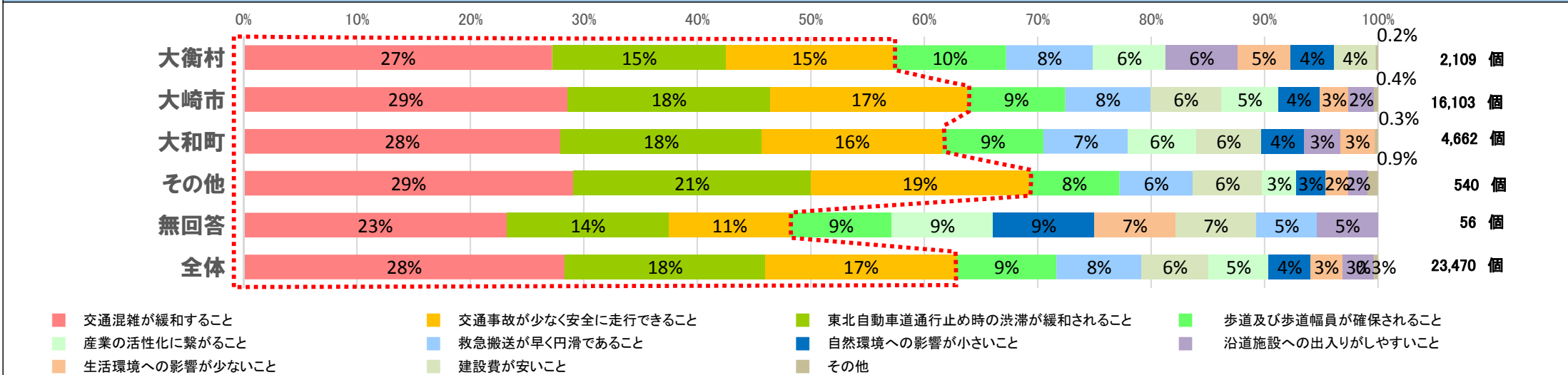
分類	主な意見
早期整備に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> この区間だけ取り残されているが早急なる開通を行って欲しいと思います。 (大衡村／70代男性) 用地買収や物件補償が大変と思いますが、費用が安くなる方法で早めに完成出来る事をお願いします。(大崎市古川／50代男性) 国道4号周辺に工業団地が整備され、周辺の企業進出も活発化しており、早期の整備が望まれる。(その他／60代男性)
整備方針に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 現道拡幅の場合は側道を整備していただけると国道への出入りもしやすい。 (大衡村／40代男性) 費用がバイパス案より安い事と、自然への影響が少ない事、またその後のメンテナンス費用等を考えても現道拡幅案の方が良いのではないのでしょうか。(大崎市古川／40代女性)
冬期に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> この地域は冬道凍結しカーブと下り坂がきついので改善してほしい。 (大崎市古川／50代男性) 大衡地区は雪が多く降るため、通常より道幅を取った整備が必要だと思う。 (大衡村／50代男性)
道路管理に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 信号が渋滞の原因となる事が多いので交差する十字路は感知式として欲しい(4号線に交差する道路側に)。(大崎市古川／60代女性)
工事に伴う規制に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 工事中、工事による渋滞がないようにしてもらいたいです。(大崎市古川／50代女性)
整備反対に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 4車線化は反対です。この区間が4車線化されると古川～仙台まで、すべて4車線になり、「ホッ」と出来る区間がなくなってしまう。(大崎市古川／50代男性)
その他の意見	<ul style="list-style-type: none"> 今回の事業対象となる4車線沿いの住民の方々の意見を他よりやはり、重視すべき(大事にすべき)だと思う。(大崎市古川／40代女性)

※1人の回答者の方が複数の分類に関する記載をしている場合もある為、各分類の回答者は重複している。

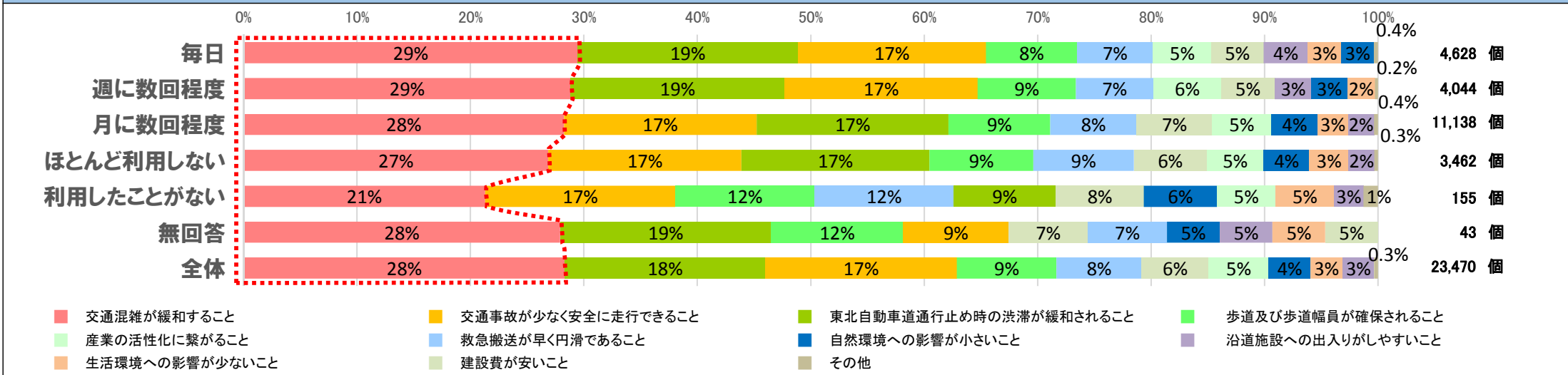
2-3. 第2回意見聴取の結果 住民アンケート

- ◆ 全ての地域で「交通混雑が緩和すること」、「東北自動車道通行止め時の渋滞が緩和されること」、「交通事故が少なく安全に走行できること」が多い傾向。
- ◆ 道路の利用頻度が高いほど、「交通混雑が緩和すること」を重視している。

ルート帯検討の際に重視すべき項目と居住地のクロス集計結果



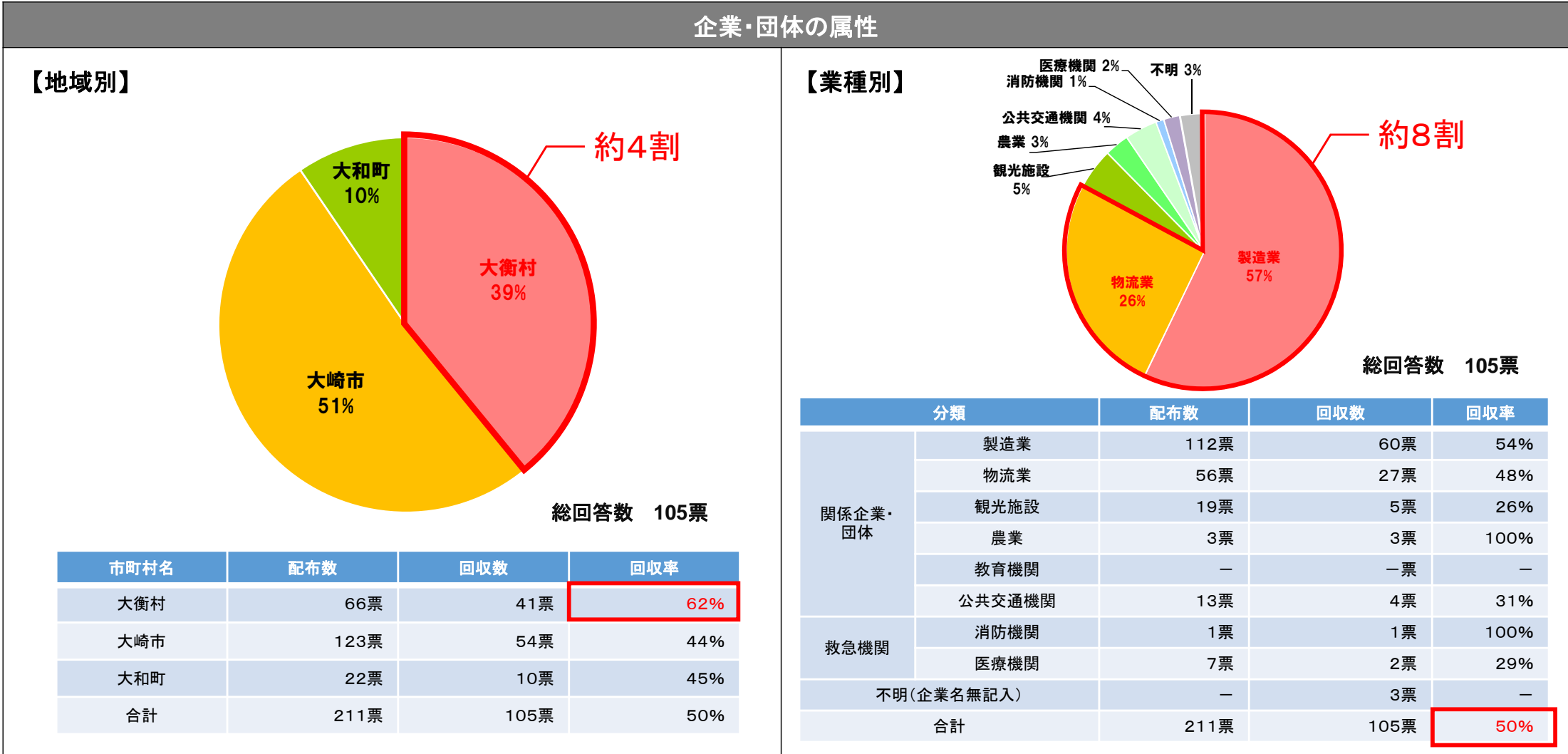
ルート帯検討の際に重視すべき項目と利用頻度のクロス集計結果



2-4. 第2回意見聴取の結果 企業・団体アンケート

- ◆ 総回答数は105票であり、対象区間沿線の大衡村の回答は約4割。
- ◆ 地域別では、大衡村の回収率が6割を超えており、関心の高さがうかがえる。
- ◆ 業種別では、製造業・物流業の回答が約8割。回収率は全体で5割となっている。

回答属性



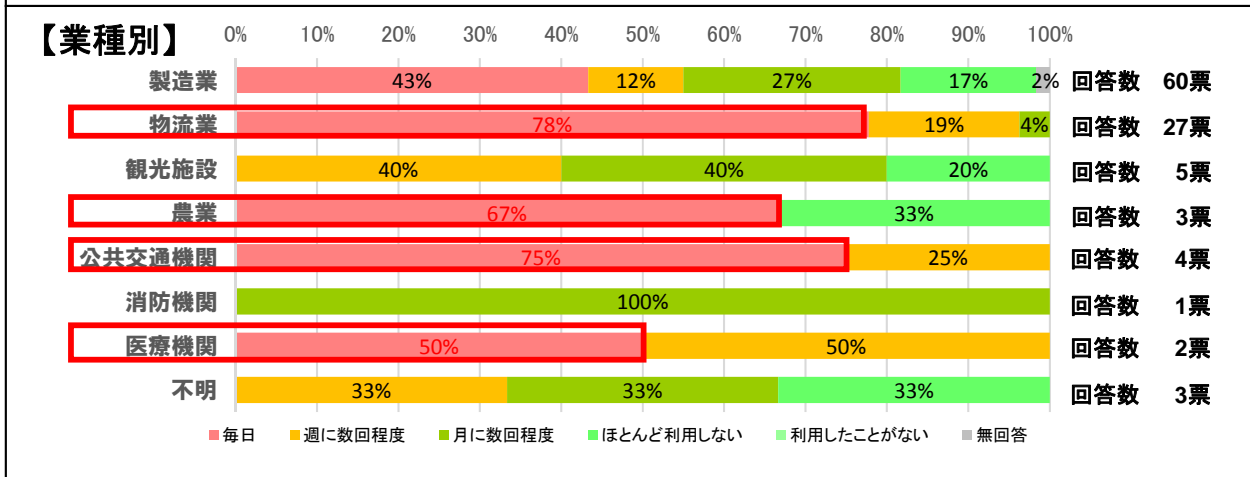
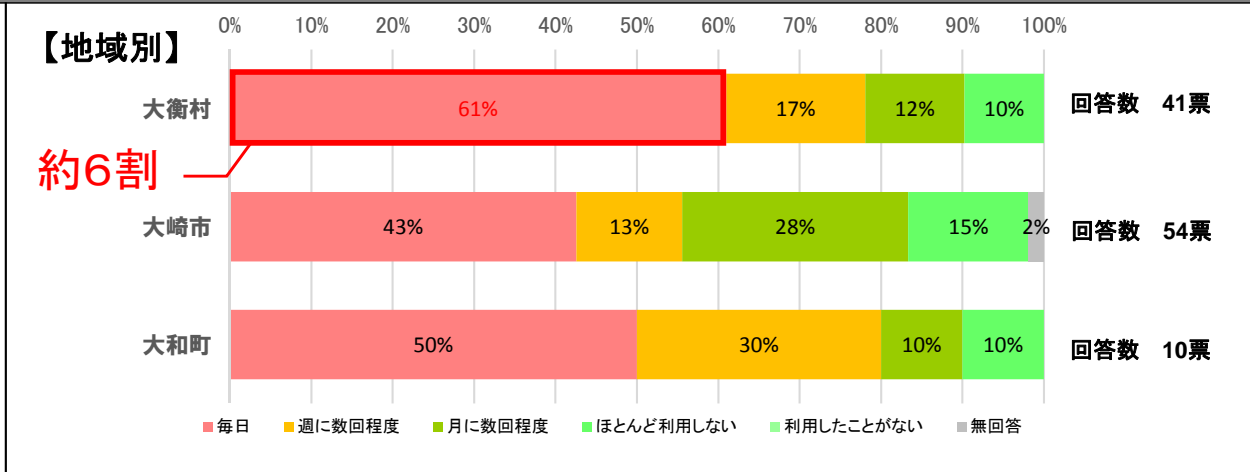
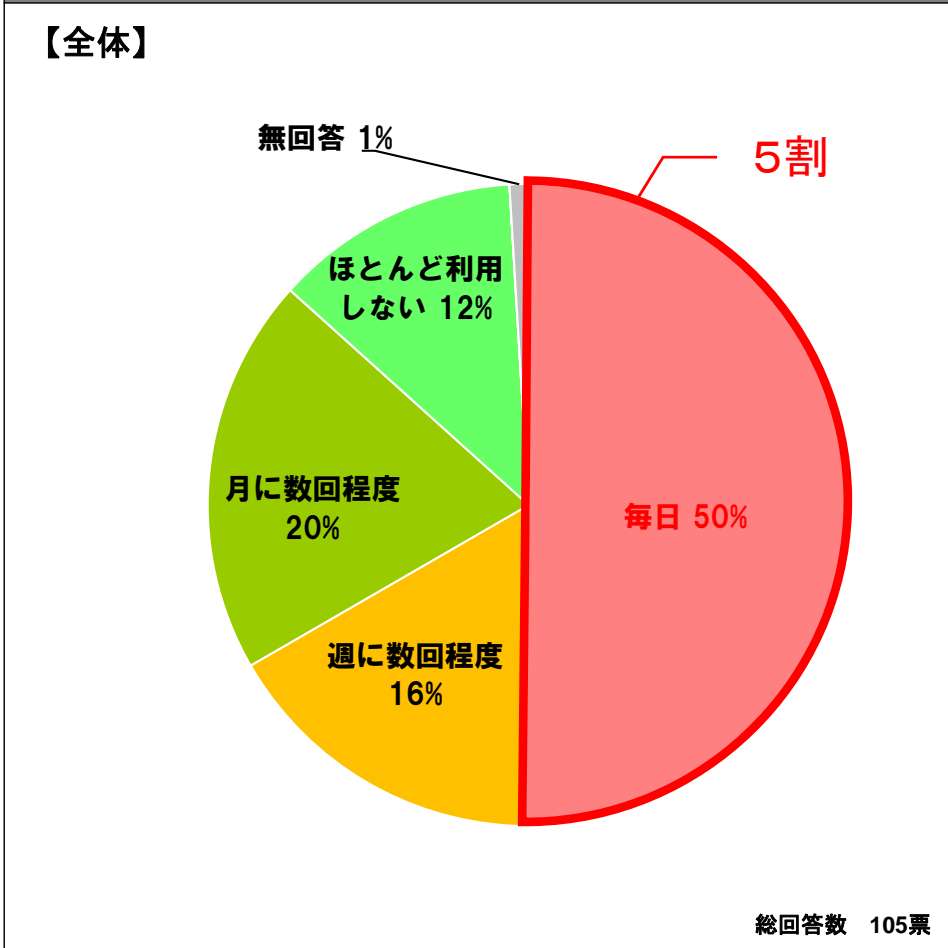
※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

2-4. 第2回意見聴取の結果 企業・団体アンケート

- ◆ 利用頻度は、5割の企業・団体が「毎日」利用すると回答。
- ◆ 地域別では、大衡村で「毎日」利用する割合が最も高く約6割となっており、企業・団体活動に対し、対象区間が与える影響度の高さがうかがえる。
- ◆ 業種別では、半数以上の企業・団体（物流業や公共交通機関、農業、医療機関）が「毎日」利用と回答。

利用頻度

【問1】 国道4号(大衡地区)の利用頻度について



※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

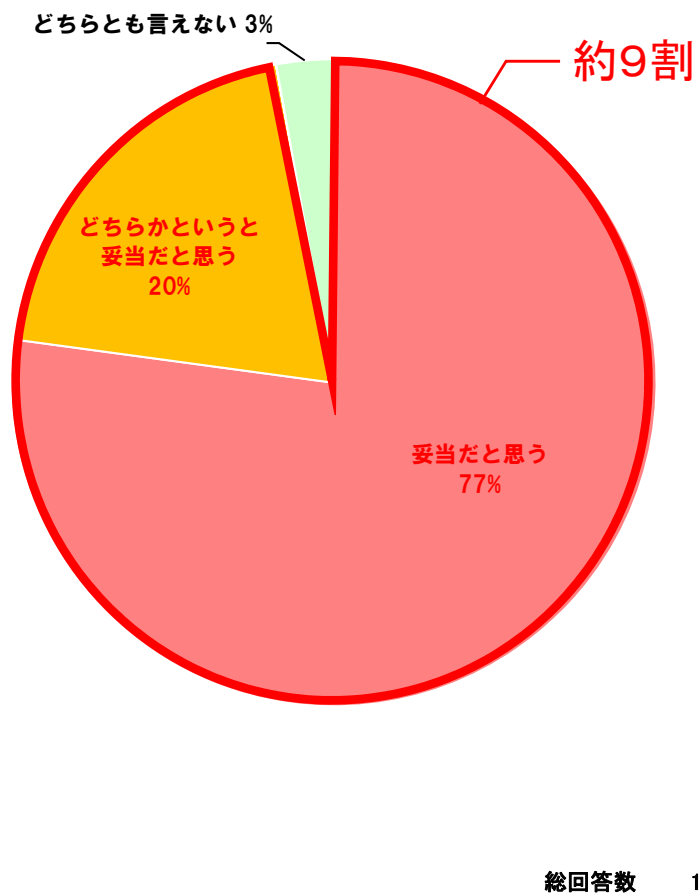
2-4. 第2回意見聴取の結果 企業・団体アンケート

- ◆ 第1回意見聴取結果の妥当性確認では、約9割が「妥当だと思う」「どちらかという妥当だと思う」と回答。
- ◆ また、地域別に見ると大衡村及び大和町は「妥当だと思う」「どちらかという妥当だと思う」が全数回答。

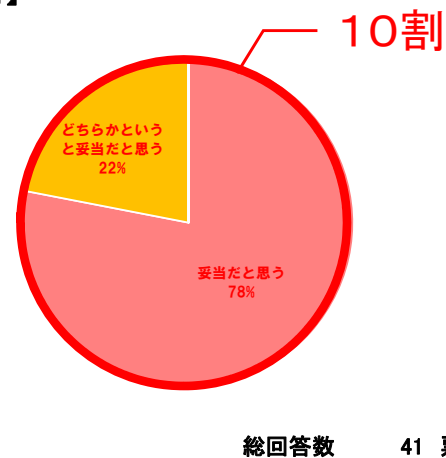
第1回意見聴取結果の妥当性確認

【問4】 第1回の意見聴取結果(国道4号大衡地区の課題)について、あなたは妥当だと思いますか？

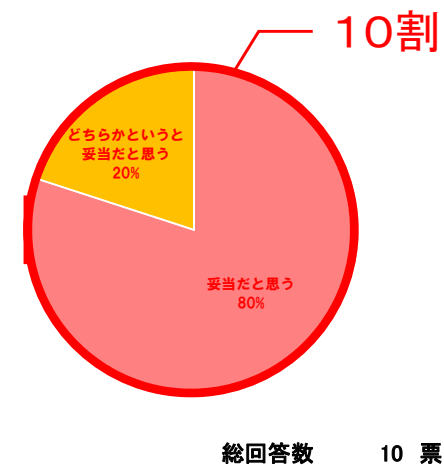
【全体】



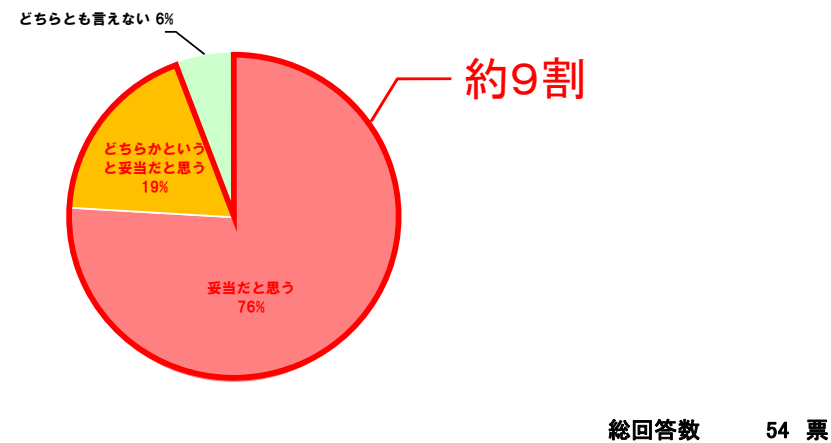
【大衡村】



【大和町】



【大崎市（三本木・古川地区）】



※四捨五入の関係で構成比の合計が100%にならない場合がある。

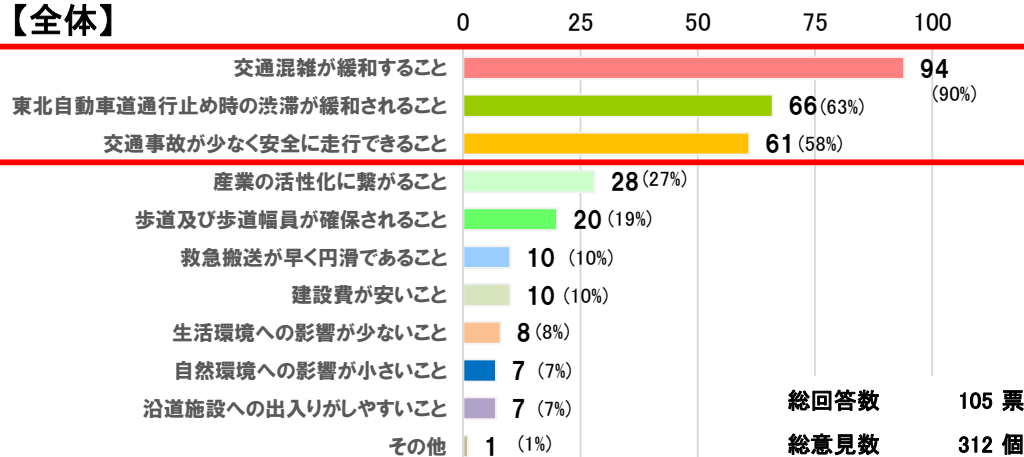
2-4. 第2回意見聴取の結果 企業・団体アンケート

- ◆ 複数のルート帯案の中から地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視する項目では、全体の約9割が「交通混雑が緩和すること」、次いで約6割が「東北自動車道通行止め時の渋滞が緩和されること」「交通事故が少なく安全に走行できること」と回答。

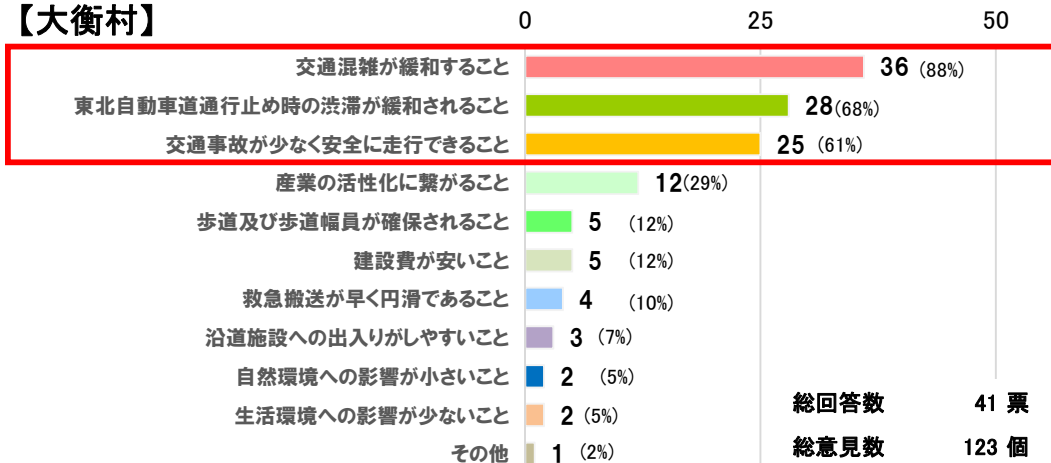
ルート帯案を検討する際に重視する項目

【問6】 今回、地域にとって望ましいルート帯案を検討する際に重視する項目はどれだと思われますか？ ※3つ選ぶ

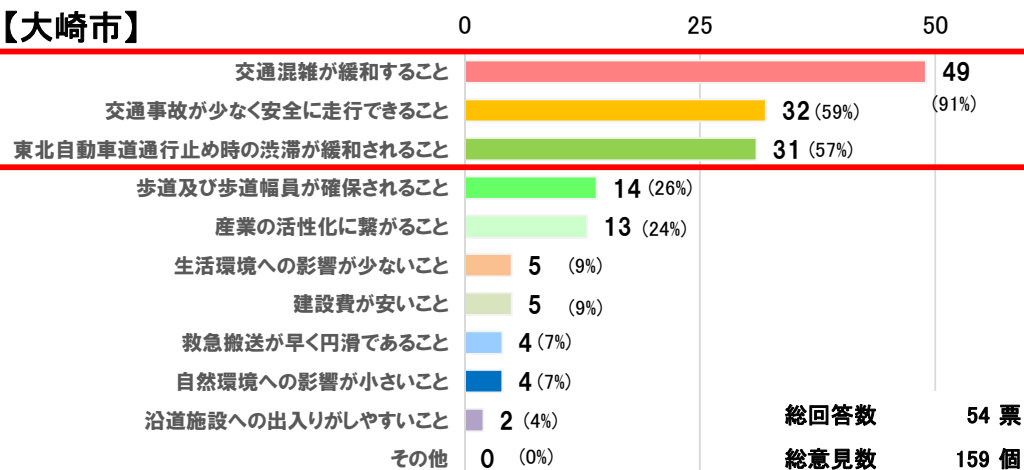
【全体】



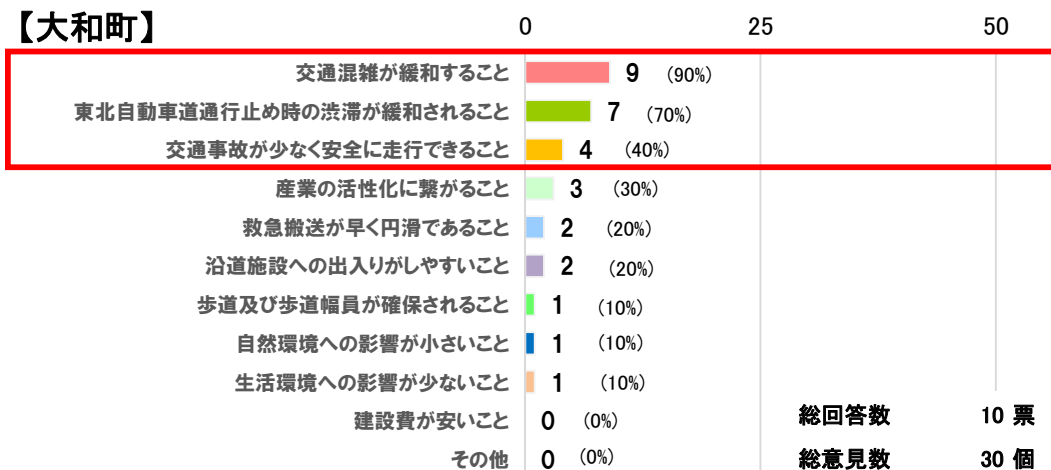
【大衡村】



【大崎市】



【大和町】



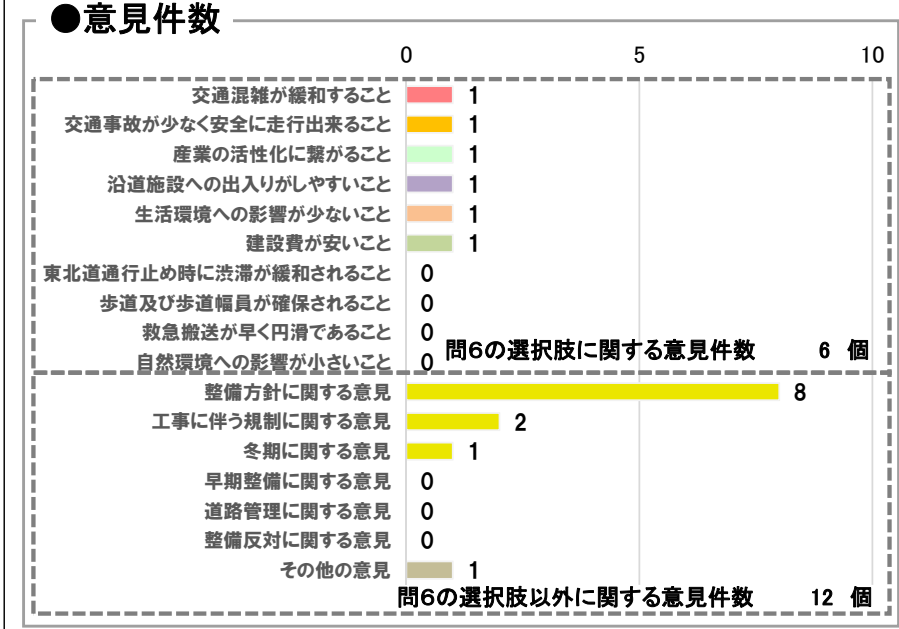
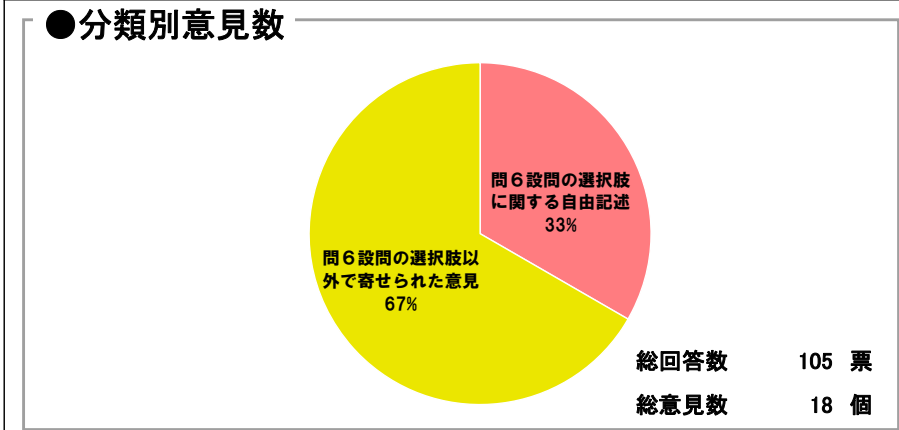
※割合は、総回答数に対する回答数。

2-4. 第2回意見聴取の結果 企業・団体アンケート自由意見

◆ 今後具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項のうち問6の選択肢に関する意見では渋滞緩和や交通事故に関する意見等が、問6の選択肢以外に関する意見では整備方針に関する意見等が寄せられた。

具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項

【問7】 問6でチェックした項目について、今後具体的なルート検討をする際に配慮するとよいと思う事項について ※自由記述



	分類	主な意見
問6の選択肢に関する意見	交通混雑が緩和すること	・ 蕨崎地区は坂道であり、 特に、冬期間はいつも渋滞が多い。 (大衡村／物流業)
	交通事故が少なく安全に走行出来ること	・ ラサ工業手前(蕨崎地区)の坂が凍結し、 事故が多いので改善して欲しい。 (大衡村／製造業)
	産業の活性化に繋がること	・ 企業の誘致も計画通り進み、大衡村の将来・経済効果の恩恵はかなり大きいと思われる。住宅団地も整備されるなか、 村の中心となる地域のこの計画は大変重要 になってきた。 (大衡村／製造業)
	沿道施設への出入りがしやすいこと	・ 沿道施設に入るための右折レーン・時差式信号の設置。 小中学校・高齢者も多く居住している地域であることを考慮。 (大和町／物流業)
	生活環境への影響が少ないこと	・ 沿道への騒音等、 生活環境に影響が少ないこと。 (大崎市／製造業)
	建設費が安いこと	・ 整備費用は安く、自然環境に優しい方策 が望ましい。 (大衡村／製造業)
問6の選択肢以外に関する意見	整備方針に関する意見	・ この場所的に、冬は雪が多く渋滞が多い所なので、 早く2車線道路にしてい ただければ渋滞がなくなる。 (大和町／物流業) ・ 2車線で停滞しているので、 4車線にすれば即解決 します。入口と出口が4車線なのに！ (大崎市／物流業)
	工事に伴う規制に関する意見	・ 工事作業の時間帯を考慮して欲しい。 作業による渋滞緩和。 (大衡村／製造業)
	冬期に関する意見	・ 東北道への除雪を頻繁に実施 して下さい。 (大和町／公共交通機関)
	その他の意見	・ 渋滞時、加美町側と鹿島台側への枝道も考慮をして欲しい。 (大崎市／製造業)

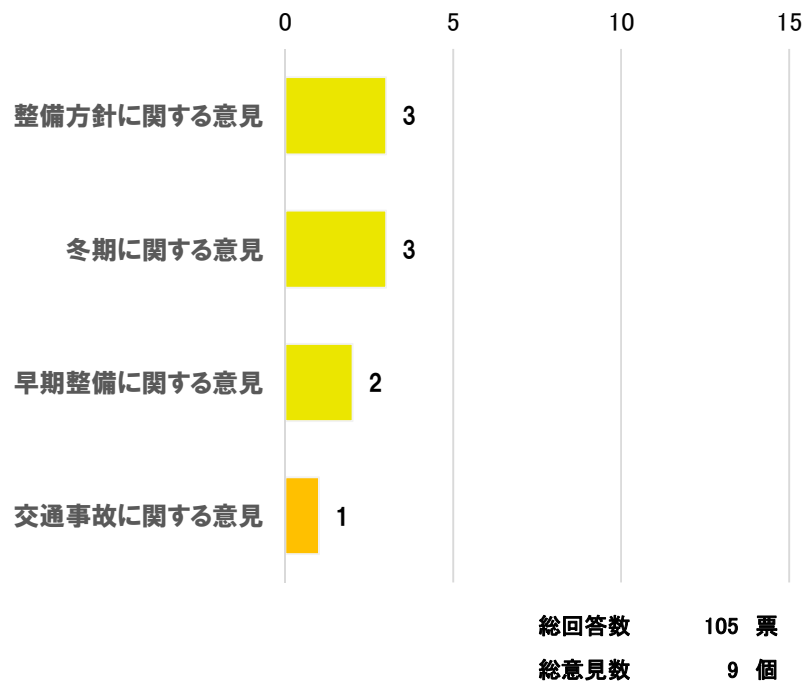
2-4. 第2回意見聴取の結果 企業・団体アンケート自由意見

◆ 自由意見では、交通事故のほか整備方針や冬期、早期整備に関する意見等が寄せられた。

その他の意見

【問8】 これまでの質問以外にご意見がありましたらお聞かせ下さい ※自由記述

●意見件数



●各分類での主な意見

分類	主な意見
整備方針に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 全て 4車線 で整備。(大崎市／製造業) 拡幅案は工事期間中さらに交通混雑を引き起こしうる為、バイパス案が良い と思う。(大崎市／製造業)
冬期に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 側道の除雪 もしっかりやって欲しい。(大崎市／製造業) 冬期後、補修工事の少ない道路施工。(大衡村／製造業)
早期整備に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 朝夕の渋滞を早く改善するために、早期に着工 して欲しい。 (大衡村／製造業)
交通事故に関する意見	<ul style="list-style-type: none"> 4車線化により、自動車の速度が相当悪くなると想定されます。通学生徒や老人など住民から犠牲者が出ないように十分配慮していただきたい。安全は全てに優先 されます。(大衡村／製造業)

2-5. 第2回意見聴取の結果 企業・団体ヒアリング自由意見(1/2)

- ◆ 企業・団体ヒアリングでは、今後具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項について以下のような意見が寄せられた。

分類	主な意見
交通混雑が緩和すること (18個)	<ul style="list-style-type: none"> 社員の多くが自動車通勤のため、混雑緩和は絶対条件。(大衡村／製造業) 町民バスで来院する方が多いので、混雑が解消され定時性を確保した道路が必要。(大和町／医療機関)
交通事故が少なく安全に走行出来ること (28個)	<ul style="list-style-type: none"> アップダウンやカーブの少ない安全な道路にしてほしい。(大和町／消防機関) 安全に通行出来る、ストレスなく運転できる道路が必要。(大崎市古川／物流業) 見通しを良くして、事故の低減につながるようなルートにしてほしい。(大衡村／教育機関)
東北道通行止め時の渋滞が緩和されること (13個)	<ul style="list-style-type: none"> 納入業者の遅延にも関わるので、東北道通行止め時の渋滞の緩和や交通事故が少なく安全に走行できることを重視。(大衡村／製造業) 来訪者が立ち寄りの計画をたてやすい時間信頼性の高い道路にしてほしい。(大崎市三本木／観光施設)
歩道及び歩道幅員が確保されること (16個)	<ul style="list-style-type: none"> 歩道と車道をきっちりと区別した道路整備が必要。(大崎市古川／物流業) 生徒の安全確保が第一であり、安全に自転車通学できるような広い歩道を備えた道路が必要。(大衡村／教育機関)
産業の活性化に繋がること (3個)	<ul style="list-style-type: none"> 物流が多くなる2~3月はトレーラ本数も増えるので、企業活動のピークに支障をきたさないような道路が必要。(大衡村／製造業)
救急搬送が早く円滑であること (6個)	<ul style="list-style-type: none"> 対象区間を利用した転院搬送事例の中には、一刻を争うような搬送もあるので、救急搬送が早く円滑であることが重要。4車線になればスムーズに救急搬送できる。(大和町／医療機関)
自然環境への影響が小さいこと (1個)	<ul style="list-style-type: none"> 自然環境への影響が小さいルートが望ましい。(大衡村／製造業)
沿道施設への出入りがしやすいこと (18個)	<ul style="list-style-type: none"> 信号や中央分離帯の有無、右折車線の設置など会社からの出入りのしやすさを重視している。(大衡村／製造業) 中央分離帯が設置された場合、農家の方が沿線の田畑に自由に行き来できるよう側道も整備した方がいいと思う。(大衡村／農業)
生活環境への影響が少ないこと (6個)	<ul style="list-style-type: none"> 中央分離帯設置による地域の分断を懸念している。(大衡村／製造業)
建設費が安いこと (4個)	<ul style="list-style-type: none"> 事業費をトータルで考えて経済的な道路整備であることも重要。(大和町／消防機関)

2-5. 第2回意見聴取の結果 企業・団体ヒアリング自由意見(2/2)

- ◆ 企業・団体ヒアリングでは、今後具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項について以下のような意見が寄せられた。

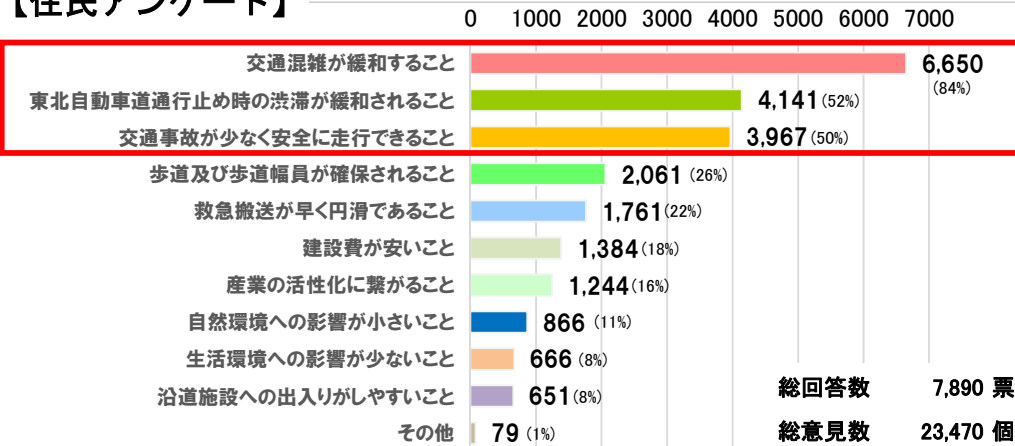
分類	主な意見
整備方針に関する意見 (18個)	<ul style="list-style-type: none"> • 連続性の観点で4車線を考慮すべき。(大衡村／医療機関) • 増加傾向にある現状の交通量にマッチした道路を考慮する必要がある。(大衡村／製造業)
早期整備に関する意見 (11個)	<ul style="list-style-type: none"> • 一日でも早く整備してほしい。(大和町／消防機関) • どちらのルートにせよ、長年待っているので早期に実現してほしい。(大衡村／観光施設)
工事に伴う規制に関する意見 (4個)	<ul style="list-style-type: none"> • 現道は冬期に事故の危険性が高まるので、工事中の安全面を考えると、現道交通に支障のないような道路が望ましい。 (大衡村／観光施設)
冬期に関する意見 (14個)	<ul style="list-style-type: none"> • 防雪柵の未設置箇所への柵設置が必要。(大崎市三本木／製造業) • 交代制勤務で早朝や夜間の通勤があるため、冬期は除雪・融雪剤散布など維持管理面で対応してほしい。(大衡村／医療機関)
道路管理に関する意見 (3個)	<ul style="list-style-type: none"> • 信号現示が合わずスムーズに通行できない時がある。(大和町／製造業)
その他意見 (10個)	<ul style="list-style-type: none"> • 環境やコスト、住民の意見や沿線の用地等を考慮した道路にしてほしい。(大衡村／製造業) • アクセス性向上と地域経済の振興はトレードオフの関係であるが、地域経済を考慮した計画が必要。(大崎市三本木／製造業)

2-6. 第2回意見聴取の結果 まとめ

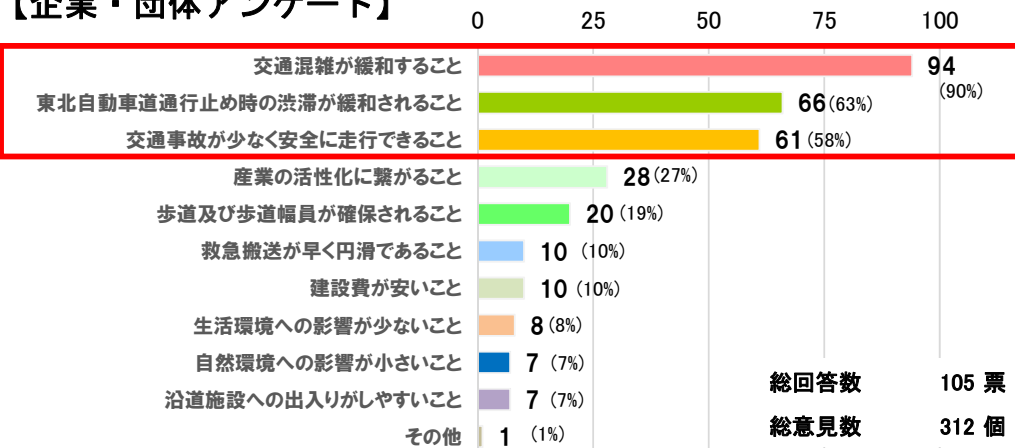
- ◆ 意見聴取の結果、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視すべき項目として、「交通混雑の緩和」、「東北道通行止め時の渋滞緩和」、「交通事故が少なく安全に走行できること」が重視されている。

地域にとって望ましい道路計画（重視すべき項目）

【住民アンケート】



【企業・団体アンケート】



【企業・団体ヒアリング】

- ・社員の多くが自動車通勤の為、**混雑緩和**は絶対条件。（大衡村／製造業）
- ・納入業者の遅延にも関わるので、**東北道通行止め時の渋滞の緩和や交通事故が少なく安全に走行できること**を重視。（大衡村／製造業）
- ・アップダウンやカーブの少ない**安全な道路**にしてほしい。（大和町／消防機関）

今後具体的なルートを検討する際に配慮すべき事項

- ・重視すべき項目で上位にあげられた「交通混雑の緩和」「東北道通行止め時の渋滞が緩和」「交通事故が少ない」に関する意見以外として、住民からは「歩道及び歩道幅員が確保される」「建設費用が安いこと」「自然環境への影響」に関する意見が、企業・団体からはヒアリングで「歩道及び歩道幅員が確保される」「沿道施設への出入り」に関する意見が寄せられた。

【住民アンケート】

<歩道及び歩道幅員が確保されることに関する意見>

- ・学生やお年寄りの方に配慮し、歩道には歩くスペースと自転車のスペースを確保し、**さらなる安心や安全に走行**できるようにしてほしい。（大和町／30代男性）

<建設費用が安いことに関する意見>

- ・工期の問題、工事中の渋滞緩和、建設費の軽減などが考えられますが、**一番考慮すべきは建設費の抑制**だと思います。（大崎市古川／50代男性）

<自然環境への影響が小さいことに関する意見>

- ・**自然環境に配慮し、動植物などへの影響を考慮**し、出来るだけ木々などの伐採を避けるようお願いしたい。（大崎市三本木／60代男性）

【企業・団体アンケート】

<沿道の出入りがしやすいことに関する意見>

- ・**沿道施設に入るための右折レーン・時差式信号の設置**。小中学校・高齢者も多く居住している地域であることを考慮。（大和町／物流業）

【企業・団体ヒアリング】

<歩道及び歩道幅員が確保されることに関する意見>

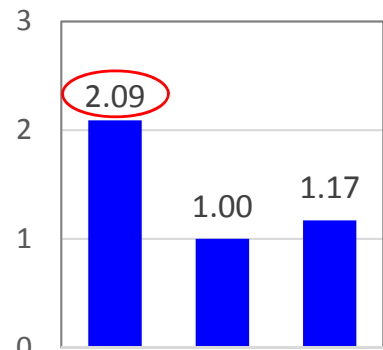
- ・**歩道と車道をきっちりと区別した道路整備**が必要。（大崎市／物流業）

2-7. 地域特有の課題と意見聴取結果

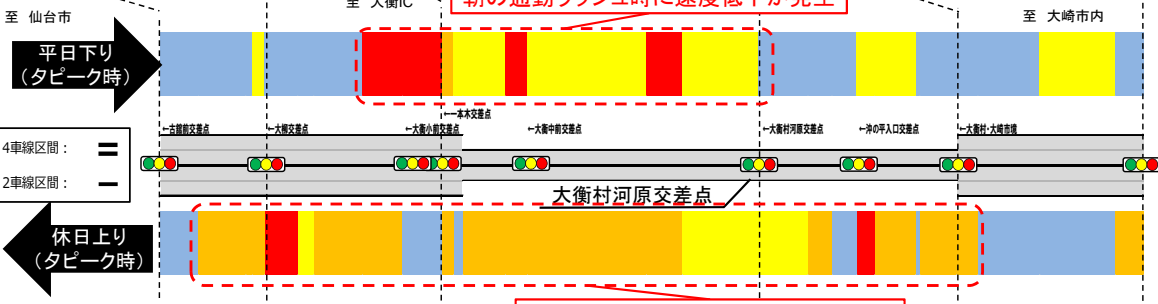
- ◆ 意見聴取結果では、交通混雑の緩和に関する意見が寄せられている。
- ◆ 対象区間では平日の朝ピーク時や休日の夕方ピーク時に速度低下が著しく、20km/hを下回る区間が多数発生。
- ◆ 対象区間の混雑度は2.09と著しく、東北管内の国道4号で最も高い。(事業中区間を除く)
- ◆ 4車線区間での所要時間のバラツキは非常に小さい一方、2車線区間は交通混雑により所要時間のバラツキが大きく時間信頼性が低下。



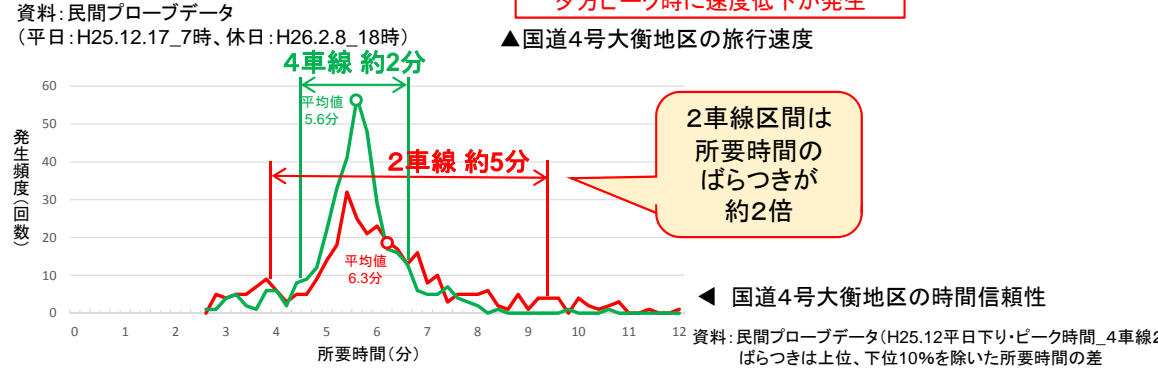
東北の国道4号で最も高い混雑度



H27/2/25 撮影



夕方ピーク時に速度低下が発生



国道4号大衡地区の時間信頼性

交通混雑の緩和に関する意見

- **渋滞、混雑の緩和を第一**に考えて検討して欲しい。
(大崎市古川/30代女性)
- 社員の多くが自動車通勤のため、**混雑緩和**は絶対条件。
(大衡村/製造業)
- 町民バスで来院する方が多いので、**混雑が解消され定時性を確保した道路**が必要。(大和町/医療機関)
- 来訪者が立ち寄りの計画をたてやすい**時間信頼性の高い道路**にしてほしい。(大崎市三本木/観光施設)

資料: 民間プローブデータ (平日: H25.12.17_7時、休日: H26.2.8_18時) ▲国道4号大衡地区の旅行速度
発生頻度回数
所要時間(分)
資料: 民間プローブデータ (H25.12平日下り・ピーク時間_4車線2車線同距離) ばらつきは上位、下位10%を除いた所要時間の差

3. 対応方針(案)の検討

3-1. ルート帯案の検討(政策目標と対策案)

- ◆ 国道4号(大衡地区)の道路交通の現況や、地域の課題等を踏まえ政策目標を設定し、政策目標を達成するための考えられる対応方針(ルート帯案)を複数設定
- ◆ ルート帯案を決定するうえでは、沿道生活環境や自然環境、整備に要する費用などを配慮

◇ 道路交通と地域の課題を早期に解消する「政策目標」を確定

道路交通と地域の課題

- ・ 渋滞が発生
- ・ 事故が多発
- ・ 代替性が不十分
- ・ 危険な歩行空間
- ・ 物流のボトルネック
- ・ 医療施設への速達性に劣る

地域の将来像

- ・ 宮城県の震災復興計画
- ・ 宮城の将来ビジョン・震災復興実施計画
- ・ 大衡村の総合計画

政策目標

1. 交通容量の確保と交通事故の減少
2. 代替機能を強化し時間信頼性を確保
3. 安全・安心な歩行空間の確保
4. 産業の活性化
5. 医療施設への速達性の向上

政策目標を達成するための考えられる対応方針(ルート帯案)を検討

道路整備に対し配慮するポイント

- ・ 沿道生活環境への影響
- ・ 自然環境への影響
- ・ 整備に要する費用

ルート帯案

現道拡幅案

現道を4車線に拡幅する案

- ・ 交通容量を確保することで現道の渋滞が緩和する案

バイパス案

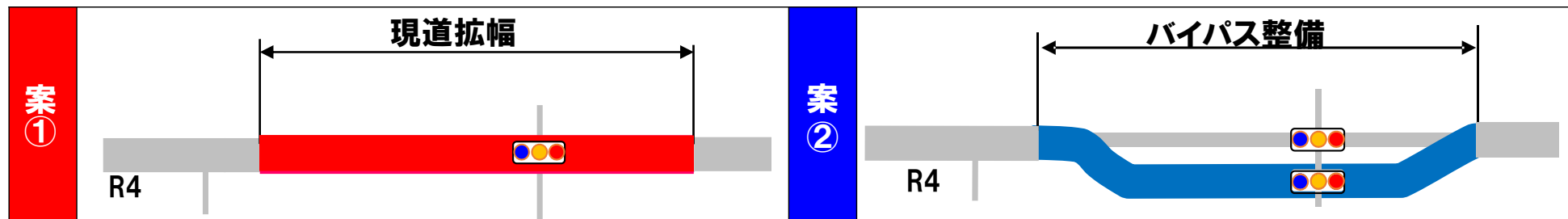
バイパスで新たに整備する案

- ・ バイパスに交通が転換することで現道の渋滞が緩和する案

3-2. ルート帯案の検討(対策案(ルート帯案)の比較)



◆整備イメージ



3-3. ルート帯案の検討(複数案の比較・評価)

- ◆ 本地域は2車線区間のため、交通渋滞が発生し、交通事故も多く、交通環境の改善が求められる。
- ◆ 本地域への意見聴取においては、「交通容量の確保」「代替機能を強化し時間信頼性の向上」「交通事故の減少」を重視する意見と併せて、配慮すべき事項として「建設費が安いこと」「歩道及び歩道幅員が確保されること」の意見が多い結果となっている。
- ◆ 【案①】は【案②】と比べ、「安全・安心な歩行空間の確保」「整備に要する費用」「自然環境」の面で優れている。

評価項目		【案①】現道拡幅案(延長約5km)	【案②】バイパス案(延長約5km)
政策目標	交通容量の確保	・現道拡幅により現在の国道4号の混雑が緩和	・新たに整備する道路に交通が転換することにより、現在の国道4号の混雑が緩和
	交通事故の減少	・現道拡幅により車線数が増えることで沿道への出入り車両を回避できる ・中央分離帯設置により、沿道の出入りが制限され交通事故が減少	・新たに整備する道路に交通が転換することにより、現在の国道4号の交通事故が減少
	代替機能を強化し時間信頼性を向上	・交通容量の増加により、迂回路としての機能が向上	・交通容量の増加により、迂回路としての機能が向上
	産業の活性化	・交通容量の増加により、物流等は時間通りの輸送ができる	・交通容量の増加により、物流等は時間通りの輸送ができる
	安全・安心な歩行空間の確保	・現道拡幅に伴い、現在の国道4号全線に渡り歩行空間が整備	・新たに整備する道路は、全線に渡り歩行空間が整備されるが、現在の国道4号の歩行空間は現状と変わらない
道路整備による影響	医療施設への速達性の向上	・交通容量の増加により、救急搬送が早く円滑になる	・交通容量の増加により、救急搬送が早く円滑になる
	生活環境	・現道拡幅により、沿道への騒音など生活環境への影響は現状とあまり変わらない ・建物など、道路整備に影響のある物件が約50件	・現在の国道4号から離れるため、沿道への騒音など生活環境への影響は改善される ・建物など、道路整備に影響のある物件が約20件
	交通アクセス	・中央分離帯設置により、現在の国道4号沿道施設への出入りは制限される	・現在の国道4号の交通量が減少し、沿道施設へ出入りしやすくなるが、新たに整備する道路から現在の国道4号沿道施設へは直接出入りできない
	自然環境	・現道拡幅するため、自然への影響は小さい	・新たな道路を整備するため、自然への影響は大きい
	整備に要する費用	約60~80億円	約90~110億円

【凡例】 ○:改善・満足する △:一部改善・満足する

3-4. 対応方針(原案)の検討

- ◆ 現道を4車線に拡幅し、国道4号(大衡地区)の課題である交通容量の確保や交通事故の減少、代替性の向上や歩行空間の確保、定時性と速達性が図られる『現道拡幅案』で整備



沿線市町村住民及び企業・団体への意見聴取での主な意見

- 自動車通勤のため、**混雑緩和**は絶対条件。
- 納入業者の遅延にも関わるので、**東北道通行止め時の渋滞の緩和や交通事故が少なく安全に走行できること**を重視して欲しい。
- 歩道には歩くスペースと自転車のスペースを確保し、**さらなる安心や安全に走行**できるようにしてほしい。
- 建設費用は安く**、自然環境に優しい方策が望ましい。

ルート帯の考え方

- 交通渋滞や交通事故、東北道通行止め時の渋滞を解消するとともに、安全・安心な歩行空間を確保し、整備に要する費用の縮減にも配慮した**現道を拡幅するルート**とする。

3-5. 県知事への意見照会〔対応方針(原案)に対する意見〕

◆意見照会の回答(要旨)


自治体名	意見
宮城県	<p>計画段階評価に係る一般国道4号（宮城県黒川郡大衡村大衡字爪木～駒場字蕨崎間）について、対応方針（原案）の内容に同意します。</p> <p>なお、当該区間につきましては、一日も早い事業化が図られるよう、特段のご配慮をお願いします。</p>

3-5. 県知事への意見照会〔対応方針(原案)に対する意見〕

◆意見照会の回答(宮城県知事)

道 第 4 9 5 号
平成 2 7 年 8 月 4 日

国土交通省 東北地方整備局長 殿

宮城県知事 村 井 嘉 浩 

道路事業の計画段階評価に係る意見照会について (回答)
平成 2 7 年 8 月 3 日付け国東整道一計第 2 5 号で照会のありましたこのことについては、下記のとおりです。

記

計画段階評価に係る一般国道 4 号 (宮城県黒川郡大衡村大衡字爪木～駒場字蕨崎間) について、対応方針 (原案) の内容に同意します。

なお、当該区間につきましては、一日も早い事業化が図られるよう、特段の御配慮をお願いします。

宮城県土木部道路課
企画調査班 板橋, 及川
TEL : 022-211-3162
FAX : 022-211-3198
E-mail : roadkt@pref.miyagi.jp

3-6. 対応方針(案)

1. 道路整備の必要性

【理由】

政策目標を実現出来る道路整備を検討

【政策目標】

1. 交通容量の確保と交通事故の減少
2. 代替機能を強化し時間信頼性を確保
3. 安全・安心な歩行空間の確保
4. 産業の活性化
5. 医療施設への速達性の向上



- 日常的な交通渋滞や東北道通行止め時の著しい渋滞が発生し、交通事故も多く、交通環境の改善が課題となっている。
- 安全性や時間信頼性に優れた道路整備が急がれる。

2. 対応方針(案)

【案①】を対応方針(案)とする。

【理由】

- 【案①】現道拡幅案は、【案②】バイパス案と比べ、全ての政策目標の達成が見込め、特に安全・安心な歩行空間を確保することで歩行者の安全性が図られ、整備に要する費用でも優れている。
- また、地域への意見聴取結果からも、「安全・安心な歩行空間の確保」、「整備に要する費用」に関する意見が多く、【案①】現道拡幅案は、地域のニーズにも応えられる。

3. その他

具体の道路構造の検討に際し、地域の状況を鑑み、沿道出入り等にも配慮する。

3-7. 対応方針(案) まとめ

- ◆ 現道を4車線に拡幅し、国道4号(大衡地区)の課題である交通容量の確保や交通事故の減少、代替性の向上や歩行空間の確保、定時性と速達性が図られる『現道拡幅案』で整備。

